令和５年度

主要事務事業報告書

多摩ニュータウン環境組合

令和５年度主要事務事業報告書

地方自治法第 233 条第５項の規定に基づき、令和５年度の主要な事務事業に関する報告書を提出します。

令和６年８月 27 日提出

多摩ニュータウン環境組合

管理者　阿部　裕行

目　　次

令和５年度　多摩ニュータウン環境組合の事務事業の概要 ･････････････････････ 1

1　多摩ニュータウン環境組合の概要
(1)　沿革･･･ 4
(2)　環境組合で処理する事務等･････････････････････････････････････ 4
(3)　環境組合の構成･･･ 5
(4)　組織図･･･ 5
(5)　施設の概要･･･ 6
(6)　環境マネジメントシステム（ＥＭＳ）･･････････････････････････ 7
(7)　多摩ニュータウン環境組合中期経営計画ビジョン 2027 について･････････ 9

2　議会に関する事項
(1)　議員の構成･･･ 10
(2)　議会の開催状況･･･ 10
(3)　議会の審議結果･･･ 10
(4)　行政視察･･･ 11

3　監査に関する事項
(1)　監査委員･･･ 12
(2)　出納検査･･･ 12
(3)　定期監査･･･ 12
(4)　決算審査･･･ 12

4　情報公開審査に関する事項 ･･････････････････････････････････････ 12

5　決算に関する事項
(1)　収支状況･･･ 13
(2)　令和５年度末地方債現在高･････････････････････････････････････ 13
(3)　決算状況･･･ 14
(4)　予算執行状況･･･ 14
(5)　款別歳入決算額の推移･･･ 15
(6)　款別歳出決算額の推移･･･ 15
(7)　節別決算状況･･･ 16
(8)　構成市の負担金状況･･･ 17
(9)　基金の推移･･･ 17

6　職員等に関する事項
(1)　所属別職員配置状況･･･ 18
(2)　人件費等の決算状況･･･ 18
(3)　特別職の報酬･･･ 19
(4)　超過勤務調べ（休日勤務時間外手当含む）･･････････････････････ 19
(5)　職員健康管理状況･･･ 19
(6)　職員研修の状況･･･ 20

7　リサイクルセンターの運営状況
(1)　運営体制･･･ 21
(2)　開館日数と来館者数･･･ 21
(3)　リサイクル品の販売実績･･･････････････････････････････････････ 21
(4)　多目的室の利用実績･･･ 22
(5)　不用食器のリサイクルについて･････････････････････････････････ 22

(6)　各種講座の開催実績 …… 23

8　契約に関する事項
(1)　工事契約等〔130 万円以上〕 …… 24
(2)　委託契約〔130 万円以上〕 …… 24
(3)　物品購入・売却契約等〔80 万円以上〕 …… 25
(4)　長期継続契約 …… 27

9　ごみ処理に関する事項
(1)　ごみ搬入量総括表 …… 28
(2)　年間ごみ処理フローチャート …… 29
(3)　可燃ごみ搬入量 …… 30
(4)　不燃ごみ・粗大ごみ搬入量 …… 30
(5)　除去可燃ごみ量 …… 30
(6)　焼却残渣搬出量 …… 31
(7)　有価物等搬出量 …… 31
(8)　焼却量 …… 32
(9)　粗大ごみの集計 …… 32
(10)　有害性ごみの集計 …… 32
(11)　フロンガス回収量 …… 32
(12)　多摩市小型家電・金属類搬入量 …… 32

10　環境調査結果
(1)　工場から排出されるダイオキシン類測定結果 …… 33
(2)　大気中のダイオキシン類測定結果 …… 33
(3)　ばい煙濃度等の測定結果 …… 34
(4)　臭気調査結果 …… 35
(5)　ごみ質分析結果（焼却棟ごみピット内） …… 36
(6)　騒音・振動調査結果 …… 38
(7)　焼却灰・飛灰固化物溶出試験結果 …… 39
(8)　放流下水調査結果 …… 40
(9)　放射能等測定結果 …… 41

11　開催事業等について
(1)　地域交流事業（たまかんフェスタ） …… 43
(2)　唐木田クリーンアップ作戦 …… 43
(3)　自衛消防操法大会 …… 43
(4)　広報事業 …… 43
(5)　施設見学に関する事項 …… 44
(6)　多摩清掃工場運営状況の報告会・地元協議会 …… 44

12　その他の資料
(1)　光熱水費の推移 …… 45
(2)　売電電力量と売電収入の推移 …… 48
(3)　熱量供給の推移 …… 49
(4)　薬品使用状況 …… 50

多摩ニュータウン環境組合関連の年表 …… 52

令和５年度　多摩ニュータウン環境組合の事務事業の概要

１　主な取組み

当組合は、「ごみ処理施設の設置及び運営に関すること」「廃棄物のごみ処理施設から最終処分場までの運搬に関すること」の２つの役割を担うため、平成５年４月に設立されました。以来、多摩清掃工場にて、構成市（八王子市・町田市・多摩市）内で収集されたごみの無害化・減容化・資源化といった中間処理を行い、その残渣を最終処分場へ運搬しています。

経営方針である「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」を実現するため、令和５年度から令和９年度までの５年間の取組みを定めた「中期経営計画ビジョン 2027」を経営の柱とし、環境マネジメントシステム（ISO14001）の管理手法により、各種の取組みを進めました。

令和５年 12 月 15 日に、多摩清掃工場において電気設備火災が発生しましたが、市民生活へ影響がでないよう、早期復旧に向け対応しました。

（１）多摩清掃工場の電気設備火災について

令和５年 12 月 15 日に、焼却棟１階受変電室保安動力変圧器盤で火災が発生し、３号焼却炉及び発電機などが損傷しました。そのため、12 月 18 日から令和６年２月９日まで多摩清掃工場にてごみ受入が不可能となり、「多摩ニュータウン環境組合及び同組合の構成市間におけるごみ処理応援体制実施協定書」、「多摩地域ごみ処理広域支援体制実施協定書」に基づき、八王子市、町田市及び多摩川衛生組合にごみ処理をしていただくとともに、早期復旧に向け対応しました。２月 15 日からは、火災当時休炉中であった２号焼却炉を立上げ、ごみの焼却を開始しました。令和６年度も、引き続き損傷した３号焼却炉及び発電機などの完全復旧に向け対応を行ってまいります。

（２）ごみの搬入量について

処理区域内約 31.7 万人の市民生活を支えるごみ処理施設として、地域から排出されたごみを適切に処理するとともに、ごみ処理に伴う環境負荷の低減に努めながら、燃焼により生じたエネルギーの有効活用を図る事業展開を行いました。令和４年４月から４年間の期間限定で、町田市の清掃工場で処理しきれない家庭系可燃ごみについて、年間 10,000ｔを上限に支援ごみとして受入れています。令和５年度の処理区域外からの支援及び応援ごみを含めた全ごみ搬入量は 55,285ｔでした。

処理区域から搬入された可燃ごみ量は 46,725ｔでした。各市の搬入量は、八王子市 16,826ｔ（36.0%）、町田市 5,443ｔ（11.7%）、多摩市 24,456ｔ（52.3%）となっています。また、不燃ごみ、粗大ごみ量は 4,556ｔでした。各市の搬入量は、八王子市 1,796ｔ（39.4%）、町田市 643ｔ（14.1%）、多摩市 2,117ｔ（46.5%）となっています。

処理区域外からの搬入量は、町田市からの支援ごみ 3,520ｔ、令和５年 11 月４日に発生した町田市の清掃工場火災に対する応援としては、可燃ごみ 467ｔ、不燃ごみ 17ｔでした。

（３）環境への取組みについて

環境に配慮した清掃工場として、環境法令等の基準より厳しい自主規制運用値を設定しています。排ガス、焼却灰、放流下水道等の測定結果については、引き続き、自主規制値を下回っています。

また、二酸化炭素削減の取組みとして、令和４年度から多摩市と連携して開始した電力地産地消事業では、小売電気事業者を介して、清掃工場で発電した電気を多摩市内の公共施設へ送りました。清掃工場で発電した電気はごみ焼却の副産物であるため、発電の際に発生する二酸化炭素

は、火力発電に比べて少なくなっています。電気設備火災以降は発電できない状況となっていますが、令和６年度は八王子市の公共施設へも送る予定となっています。

（４）維持管理について

工事関係では、長期修繕計画に基づき、施設の適正な維持管理に必要なプラント設備の機器補修工事を行っています。令和５年度は、排ガス処理設備のろ過式集じん機のろ布を更新し、環境への取組みを行いました。

また、火災対策として粗大ごみ処理設備の破砕機出口に火花検知システムを設置し、発火直後の検知ができるようになり、初期対応が可能となりました。

（５）地域交流について

地域交流事業は、毎年 10 月第３日曜日に開催している「たまかんフェスタ」、当日はあいにくの雨により、来場者数は 1,300 人となりましたが、新たな催しなど、来場された方には楽しんでいただきました。

年末に開催している「唐木田クリーンアップ作戦」は、電気設備火災の直後であり、縮小開催となりましたが、100 人の方に参加いただきました。

煙突登りのイベントは、冬の焼却炉の埋火期間中に開催しており、焼却炉運転中は立ち入ることが出来ない煙突屋上まで登頂し、冬の澄んだ空気の中、遠くの景色、夕暮れ、夜景などを楽しんでいただき、107 人の方に参加いただきました。

一般施設見学では、1,573 人が来場されました。令和４年度の 1,251 人に比べ増加したものの、コロナ前である令和元年度の 2,553 人の６割となっています。施設を知っていただく方法として、組合ホームページでの見学 VTR の公開や DVD の貸出等も行っています。

（６）新焼却施設について

令和４年 11 月に定めた「多摩清掃工場施設老朽化対応の基本方針」に基づき、新焼却施設については、現在の焼却施設が安全に安定的に継続稼働できる期間内である令和 18 年度までに建設し、令和 19 年度当初から本稼働とすることを決定しました。

（７）中期経営計画ビジョン 2027 について

令和５年３月に策定した新たな中期計画である「中期経営計画ビジョン 2027」に基づき取組みを進めました。今後も、多摩清掃工場の経営方針に掲げる「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」を目指した運営を行ってまいります。

２　決算について

令和５年度の一般会計歳入歳出決算は、歳入総額 18 億 4,362 万 1,980 円、歳出総額 17 億 7,140 万 7,546 円で、歳入歳出差引額は 7,221 万 4,434 円になりました。

（１）歳入について

歳入の主な内容は、構成市からの負担金が 10 億 9,513 万 9 千円で歳入全体の 59.4%を占めています。このほか使用料及び手数料が 17 万 4,560 円、財産収入が 33 万 2,567 円、基金からの繰入金が 3 億 3,796 万 9,372 円で 18.4%、令和４年度からの繰越金が 1 億 910 万 7,962 円で 5.9%、諸収入が 3 億 89 万 8,519 円で 16.3%となっています。

諸収入の主な内訳には、町田市と令和３年 11 月１日に締結した「町田市内の処理区域外地域のごみの処理支援に係る協定書」に基づくごみ処理費 1 億 2,320 万円、貴金属の含有率が高い「落じん灰」の売払いを含む鉄くず等売却代 4,904 万 8,455 円、小売電気事業者への売電収入 1 億 2,420

万1,924円などがあります。

（２）歳出について

歳出の主な内容は、ごみ処理に要する直接経費や管理経費である処理場費が 15 億 9,872 万8,338円で90.3%を占めています。

また、議会に係る経費が議会費として417万141円で0.2%、諸支出金は基金への積立金として1億6,850万9,067円で全体の9.5%となっています。

（３）基金について

施設整備基金は、1,223万3,444円を積み立て、建築設備更新工事のため2,389万372円を取り崩した結果、年度末現在高は、6億2,542万7,667円となりました。

財政調整基金は、1億5,627万5,623円を積み立て、財源調整や補正予算対応のため3億1,407万9,000円を取り崩した結果、年度末残高は6億3,339万9,130円となりました。

３　ごみ処理について

可燃ごみ焼却量は53,834ｔ、不燃ごみ・粗大ごみ処理量は4,573ｔでした。可燃ごみを焼却処理する過程で発生する焼却残渣等は資源化し、得られた熱は有効に活用しています。また、不燃・粗大ごみを選別処理する過程で得られた金属類等は有価物として売却しています。有害ごみ等は民間の専門処理業者に処理を委託し適正に処理しています。

なお、令和５年12月15日に発生した焼却棟受変電室の保安動力変圧器盤の電気設備火災により、焼却施設は令和６年２月14日まで稼働停止となりました。停止期間中、処理区域内の可燃ごみと不燃・粗大ごみの一部は、構成市である八王子市と町田市の清掃工場に応援処理を依頼しました。また、処理しきれなかった可燃ごみは、多摩川衛生組合に広域支援の処理を依頼しました。（依頼量の内訳は、本書28ページの「※参考　応援ごみ搬出量」に記載しています。）

なお、この火災の影響で発電機が損傷し発電できない状況が継続しています。隣接する多摩市総合福祉センターと多摩市立温水プールへの余熱供給は、令和６年２月８日に再開しました。

（１）焼却残渣（主灰・飛灰）の搬出量について

焼却後に発生した焼却残渣の搬出量は、約 5,003ｔでした。この内、東京たま広域資源循環組合のエコセメント化施設で資源化したのは、主灰が約3,959ｔ（応援分含む。）、飛灰が約928ｔでした。民間施設で資源化したのは、主灰が約73ｔ、飛灰が約44ｔでした。ごみ１ｔを処理して発生する灰の割合は、主灰が約7.9%、飛灰が約1.9%となりました。

（２）有価物の搬出量について

焼却残渣の中から回収した有価物は、鉄類が236ｔ、貴金属を含む落じん灰が377ｔでした。また、不燃・粗大ごみ等から手選別や機械選別で回収した有価物は925ｔで、多摩市から搬入された小型家電・金属類から回収した有価物は136ｔでした。

（３）エネルギーの有効活用について

可燃ごみを焼却して得られた熱エネルギーは、電気や熱として有効に活用しています。多摩清掃工場で発電した電力は、まず工場を稼働するための電力として使用し、余った電力は小売電気事業者に売却しています。発電した電力量は 16,869,310kWh、余剰電力として売却した電力量は10,110,948kWh で、約 2,400 世帯が１年間使用する電力となります。熱は多摩清掃工場に隣接する多摩市総合福祉センターと多摩市立温水プールに約 13,389GJ 供給しており、約 1,650 世帯が１年間に使用する都市ガス量となります。

１　多摩ニュータウン環境組合の概要

（１）沿革

昭和 43 年 11 月に東京都は多摩ニュータウン区域のごみ処理を目的とした清掃工場を多摩町落合棚原地区（現在の多摩市唐木田地区）に建設する計画を発表しました。当初は地元住民から「建設受け入れ反対」の運動が起きましたが、関係機関等との十分な話し合いと条件整備を行い、この多摩市唐木田に建設された多摩清掃工場（第一期施設）は、昭和 48 年４月に稼働しました。

多摩清掃工場の管理運営は、多摩市が管理者となり行いましたが、多摩ニュータウン開発の進展による人口の急激な増加や社会経済の変化があり、八王子市、町田市、多摩市の三市が広域的かつ適正なごみ処理を行うために設立した多摩ニュータウン環境組合に移管することとなりました。その後、第一期施設の老朽化した施設では、急増するごみ処理が困難となったため、建て替え及び増設について地元住民と協議を行い、鉄道駅の設置など「13 項目」（鉄道駅の設置、公益レクリエーション施設の設置、区画整理の実施等）にわたる要望事項について、東京都をはじめとする関係機関との合意を得て第二期施設（現稼働施設）の建設に至りました。

なお、地元住民で組織された「落合ごみ焼却場対策協議会」は、平成 17 年度に 13 項目の要望事項が実現したことを踏まえ、当初の目的が達成されたとして解散されました。しかしながら、多摩ニュータウン環境組合では、今後の課題（次期処理施設（第三期施設）を含む老朽化対策についての基本的な方針策定等の懸案事項）の解消に向け、地元協議会を設置し、清掃工場周辺の地元住民の方々と健全な信頼関係が引き続き築けるように取り組みを行っています。

（２）環境組合で処理する事務等

①　処理する事務

- ごみ処理施設の設置及び運営に関すること。
- 廃棄物のごみ処理施設から最終処分場までの運搬に関すること。

②　処理区域（令和４年４月１日から）

市名	処理区域
八王子市	下柚木、下柚木二丁目、下柚木三丁目、上柚木、上柚木二丁目、上柚木三丁目、中山、越野、南陽台一丁目、南陽台二丁目、南陽台三丁目、堀之内、堀之内二丁目、堀之内三丁目、東中野、大塚、鹿島、松が谷、鑓水、鑓水二丁目、南大沢一丁目、南大沢二丁目、南大沢三丁目、南大沢四丁目、南大沢五丁目、松木、別所一丁目、別所二丁目、北野台一丁目、北野台二丁目、北野台三丁目、北野台四丁目、北野台五丁目、長沼町、絹ヶ丘一丁目、絹ヶ丘二丁目及び絹ヶ丘三丁目
町田市	小山ヶ丘一丁目、小山ヶ丘二丁目、小山ヶ丘三丁目、小山ヶ丘四丁目、小山ヶ丘五丁目、小山ヶ丘六丁目、小山町字 32 号、大蔵町、真光寺町、真光寺一丁目、真光寺二丁目、真光寺三丁目、広袴町、広袴一丁目、広袴二丁目、広袴三丁目、広袴四丁目、鶴川二丁目 11 番、鶴川二丁目 14 番（鶴川団地に限る。）、鶴川二丁目 15 番、鶴川五丁目１番から４番まで、鶴川五丁目６番、鶴川六丁目７番（鶴川団地に限る。）及び鶴川六丁目８番から９番まで
多摩市	全域

③　処理区域内の世帯数及び人口

	世　帯　数	人　　口
令和５年４月１日	152,965 世帯	317,069 人
令和６年４月１日	154,282 世帯	316,078 人

（３）環境組合の構成　（令和６年３月 31 日現在）

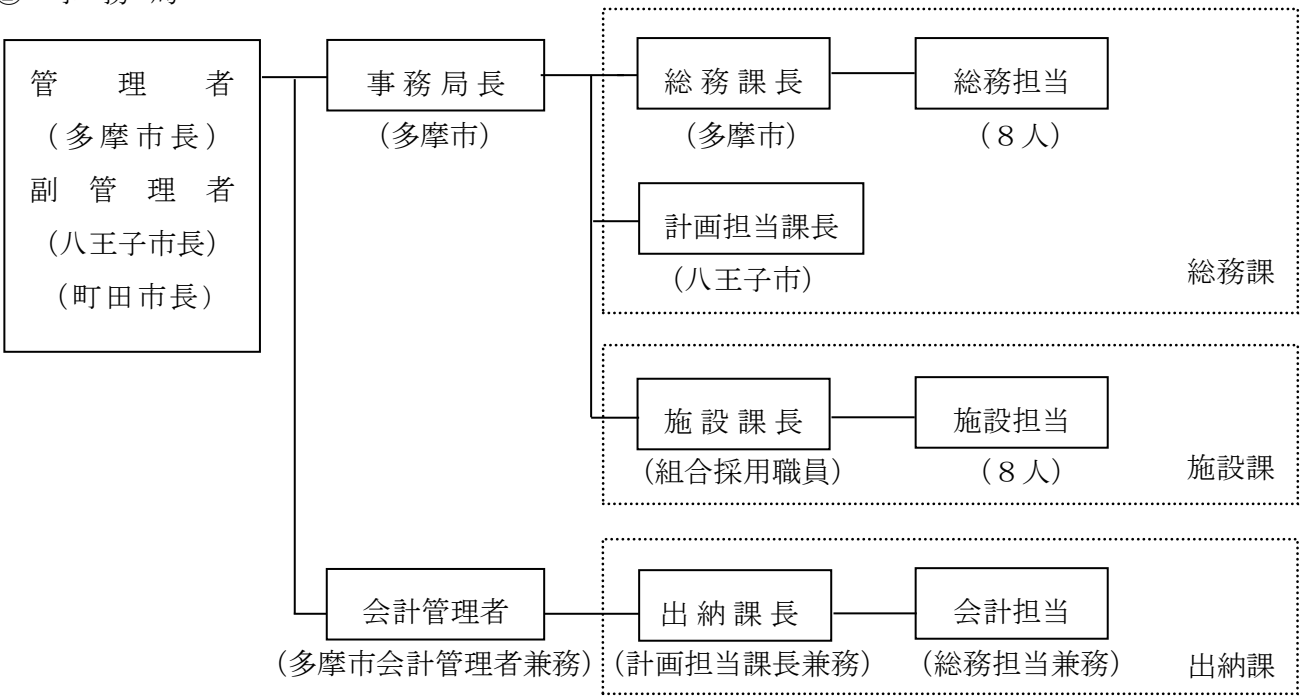
①	構　成　市	八王子市、町田市、多摩市
②	管　理　者	多摩市長
③	副 管 理 者	八王子市長、町田市長
④	会計管理者	多摩市会計管理者
⑤	監 査 委 員	２人（識見者１人、環境組合議会議員１人）
⑥	兼 任 職 員	構成各市の清掃担当部長及び課長
⑦	職　　員	職員数 20 人
		組合採用職員（固有職員）６人
		構成市派遣職員　八王子市４人、町田市２人、多摩市８人

（４）組織図　（令和６年３月 31 日現在）

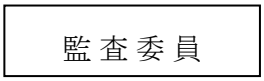
① 議　　会

（議員定数９人）

② 事 務 局



③ 監査委員



（委員　２人）

（５）施設の概要

① 土　　地

所　在　地	地　目	面　　積	取得年月日
多摩市唐木田二丁目１番１	宅　地	27,200.00 ㎡	多摩市より借用
多摩市唐木田二丁目１番２	宅　地	2,396.22 ㎡	平成７年３月 31 日
多摩市唐木田二丁目１番３	宅　地	6,026.69 ㎡	
合　　計		35,622.91 ㎡	

② 建　　物　（焼却棟表中①はその１工事・②はその２工事を表す）

	焼却棟	不燃・粗大ごみ処理棟	リサイクルセンター	管理棟
工　期	平成６年７月～ ① 平成 10 年３月 ② 平成 14 年３月	平成 11 年７月～ 平成 14 年３月		平成 12 年２月～ 平成 14 年３月
構造等	鉄骨鉄筋コンクリート造（地下１階、地上６階）	ＲＣ造（一部ＳＲＣ・Ｓ造、地下１階、地上５階）	鉄筋コンクリート造（地上３階）	鉄骨造 （地上３階）
建築面積	6,391 ㎡	4,524 ㎡	1,237 ㎡	839 ㎡
計	12,991 ㎡			
延床面積 (施工図より)	17,535 ㎡	12,440 ㎡	1,980 ㎡	2,501 ㎡
計	34,456 ㎡			
建設費	① 257 億 2,940 万円 ② 25 億 3,050 万円	52 億 8,150 万円		９億 9,750 万円 (外構含む)
計	345 億 3,890 万円			
設　計	日立造船㈱	日立造船・熊谷・今治 建設共同企業体		八千代エンジニヤリング㈱
施　工	①日立造船㈱ ②熊谷・今治・拓栄 建設共同企業体			三友・高砂 西川・植龍 建設共同企業体
処理能力	200t/日×２炉	不燃系 40t/５h×２系列 粗大系 ５t/５h×２系列		
発電出力	8,000ｋW			

（６）環境マネジメントシステム（ＥＭＳ）

①　ＩＳＯ14001 環境目標とその実績（令和５年４月～令和６年３月）

『環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場』を実現するため、平成 15 年(2003)年３月に多摩地区の清掃工場ではじめてＩＳＯ14001 の認証を受けて以来、環境法令等の遵守をはじめ、環境目標の達成に向けた活動を継続しています。

◆令和５年度の取組状況

◇　発生源の区分　：　順守義務

環　境　目　標	実　施　状　況
環境法令等（自主規制値含む）の規制値の遵守 （大気、悪臭、灰、騒音、振動、水質、放射性物質）	全項目達成

◇　発生源の区分　：　著しい環境側面

環　境　目　標	実　施　状　況
余熱を継続的に供給し、CO_2削減を図る（余熱供給停止日数０日）	不適合（35 日、削減量 683ｔ）
照明をＬＥＤ管に交換（18 本／月・216 本／年）	実施（242 本／年）

◇　発生源の区分　：　利害関係者のニーズ及び期待

環　境　目　標	実　施　状　況
地球温暖化対策報告書の作成	実施
環境報告書の作成	実施
組合主催見学会の実施（煙突登りの実施）	実施
地域連携事業実施（たまかんフェスタ）	実施
毎月第４日曜日の一般家庭の粗大ごみ受付	実施（821 件／年）
子供服のリユース	実施（433.9 kg／年）

◇　発生源の区分　：　内部・外部の課題

環　境　目　標	実　施　状　況
長期修繕計画の実施（令和５年度の防水工事の調査・設計）	実施
長期修繕計画の実施（省エネ機器導入による効果的な実施））	実施
緊急停止時対応計画の更新	実施※
リチウムイオン電池の処理検討	実施
効果的な薬品の検討（消石灰）	実施
効果的な薬品の検討（活性炭）	実施
電力の有効活用	実施
ＥＭＳを通じて安全衛生や搬出物の品質向上を図る	実施
構成市イベントへの参加	実施（３市４回）
地元協議会の運営	実施（１回／年）※
情報発信の充実（LINE スタンプ販売・SNS アカウント取得検討）	実施
新施設に必要な各種計画の作成準備	実施
契約事務の見直し	実施
広域化・集約化の検討	実施
独自の歳入事業の検討	実施
ＥＶ導入の検討	実施

※　令和６年度に継続して実施。

◇　発生源の区分　：　自然環境

環　境　目　標	実　施　状　況
食器リサイクル啓発冊子作成	実施

②　審査機関によるＩＳＯ14001の更新審査の結果について

多摩ニュータウン環境組合（多摩清掃工場）の環境マネジメントシステムが、ＩＳＯ14001：2015（ＪＩＳ　Ｑ　14001）の要求事項に適合していて、かつ環境管理活動がシステムに沿って実施されているかを外部審査機関によって審査します。また、ここでは法規制が遵守されているかについても確認します。

令和６年２月６日から７日に株式会社日本環境認証機構によって更新審査が行われ、「改善の機会[1]」は３件、「不適合[2]」は０件、マネジメントシステム及びパフォーマンスの評価は以下のとおりの結果となりました。結果として、今回の更新審査において、環境マネジメントシステムは適切に管理され、有効に運用されていると判断されました。

今後、さらなる改善を行い、『環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場』を実現するため、より良い環境マネジメントシステムを構築していきます。

～審査機関所見総括（審査報告書抜粋）～

１　概要

組織は、本業である一般廃棄物の処理と一体化した省エネ、省資源、法令順守及び社会貢献活動等の幅広い取組みテーマの継続的推進を進めています。その活動内容は、中期経営計画、環境報告書、たまかんニュース等により公開され透明性の確保に務めています。今般、2023 年 12 月 15 日に焼却棟変圧器で火災が発生しましたが、迅速な応急対策と外部コミュニケーションにより通常運転の見通し（2 月 12 日）を確認しましたが、恒久対策の実施を期待します。一方で、設備老朽化に対する新設備計画、外部条件であるごみの漸次減少の課題があり、大きな転換点にあります。

２　要点

ａ）　順守義務に関するプロセスの実施と有効性

大気汚染防止法、ダイオキシン特措法、下水道法、廃棄物処理法等の多岐に亘る要求事項を「順守義務」表、「環境関連法令等届出・報告一覧表」に特定、定期的な木目細かい監視・測定及び順守評価を実施し、主たる結果は対外的に公表を継続しており、プロセスの有効性を確認しました。

ｂ）　組織の状況から計画に至るプロセスの実施と有効性

中期経営計画から抽出された外部・内部の課題、利害関係者のニーズ・期待及び環境側面等に関連するリスク及び機会を決定し、取組みの計画を策定するプロセスが運用継続されています。2022 年度は数多くのテーマで概ね達成し、2023 年度にブラッシュアップされています。

ｃ）　内部監査プロセスの実施と有効性

定期の監査が 2023 年 8 月 30 日に実施され、改善の機会 3 件、グッドポイント 2 件が抽出されています。監査目的の事前の整理と監査員間の共有化、提案を促す内容を含んだ指摘内容により、監査の有効性を確認しました。

ｄ）　マネジメントレビューの実施と有効性

2024 年 2 月 1 日に実施されたマネジメントレビューは環境管理責任者から今期の活動状況が報告され、経営者より、その結果を踏まえ、今期中の当工場におけるごみ処理の目的の明確化を意図した環境方針改定と EMS の管理手法の労働安全、品質管理、防災の各分野へ展開する研究の着手について指示されています。

[1]改善の機会：規格の要求事項に不適合とはいえないが、改善するとより良いシステムになるとされた事項。

[2]不適合：要求事項を満たしていないこと。

（7） 多摩ニュータウン環境組合中期経営計画ビジョン2027について

令和5年度は、『多摩ニュータウン環境組合中期経営計画「ビジョン2027」』(計画期間：令和5年度（2023年度）～令和9年度（2027年度））の1年目にあたり、その達成に向けて、確実に取り組むとともに、効率的で安定した工場運営を維持できるよう事務事業を展開しました。

「ビジョン2027」では、当組合の経営方針である「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」の実現のため、4つの目標として、

1 安全で持続可能な循環型社会の推進
2 効率的で開かれた組合運営の推進
3 地元住民・構成市との連携の推進
4 新施設を見据えた対応

を掲げ、目標達成のための10の具体的な取組項目を設定・体系化し、予算・人財を計画的かつ効果的に活用しながら、多岐にわたる対応すべき課題の解決を目指すもので、次期焼却施設の令和19年度当初の本格稼働を見据えて、当工場を安定稼働させていくための取組みや新施設に係る検討も含めた計画としています。

令和5年度の進捗状況

経営方針	目　標	取組項目		取組内容	進捗状況
環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場	1 安全で持続可能な循環型社会の推進	(1)	効果的な維持管理の推進	① 長期修繕計画の更新・実施	A
				② エコセメント化施設更新時の対応	A
		(2)	施設の安定・継続稼働	③ リチウムイオン電池の処理検討	S
				④ 効果的な薬品の検討	S
				⑤ 運転管理業務委託の内容及び業務の効率化の検討	A
		(3)	危機管理体制の強化	⑥ 緊急停止時対応計画の更新	B
				⑦ 災害時における施設活用方法の検討	5完
		(4)	資源・エネルギーの有効活用	⑧ 電力の有効活用	A
				⑨ 二酸化炭素削減・省エネ化の取組の推進	B
				⑩ ＥＶ導入の検討	A
	2 効率的で開かれた組合運営の推進	(5)	効果的な人財活用の推進	⑪ 人財育成方針に基づく効果的な研修の展開	A
				⑫ 人事計画の見直し	B
		(6)	効率的な事務執行の推進	⑬ 事務システムの見直し	A
				⑭ 契約事務の見直し	B
				⑮ 組合独自の歳入事業の検討	S
		(7)	ニーズに即した啓発事業と情報発信	⑯ 情報発信の充実	A
				⑰ リサイクルセンター運営事業の展開	A
	3 地元住民・構成市との連携の推進	(8)	地元住民との関係強化	⑱ 地元協議会の運営	B
				⑲ 地域交流事業の実施	S
		(9)	構成市との相互協力の推進	⑳ 構成市イベントへの参加	A
				㉑ 工場連絡会の充実	A
				㉒ 広域化・集約化の検討	A
	4 新施設を見据えた対応	(10)	新施設に向けた準備・検討	㉓ 新施設に必要な各種計画の作成準備	A

＜進捗状況＞

5完：令和5年度に完了　　S：計画以上に進捗している
6完：令和6年度に完了　　A：計画どおりに進捗している
7完：令和7年度に完了　　B：進捗が遅れている
8完：令和8年度に完了　　C：進捗なし
9完：令和9年度に完了

○「ビジョン2027」の進捗状況について

23個ある取組内容のうち、令和5年度は1項目が完了しました。

「③リチウムイオン電池の処理検討」はサーモカメラ設置や手選別処理強化ができ、「④効果的な薬品の検討」は実機テスト実施と評価と適した薬品の購入ができ、「⑮組合独自の歳入事業の検討」は資金運用の改善ができ、「⑲地域交流事業の実施」は中高生とイベントを実施でき、年次計画以上に取組みを進めることができたため「S」評価としました。

「⑥緊急停止時対応計画の更新」は計画の更新ができず、「⑨二酸化炭素削減・省エネ化の取組の推進」は費用対効果の調査まで行えず、「⑫人事計画の見直し」は詳細な検討ができず、「⑭契約事務の見直し」は電子入札の実施時期が遅れ、「⑱地元協議会の運営」は視察研修を実施できず、取り組みが計画より遅れたため「B」評価としました。

それ以外の項目についても継続的に取組みを進めていきます。

２　議会に関する事項

（１）議員の構成

議 員 数　　９人　　八王子市議会選出　３人
町田市議会選出　　３人
多摩市議会選出　　３人

（２）議会の開催状況

議　　会	会　　期	会 期 日 数
令和５年第１回臨時会	令和５年７月 25 日	１日
令和５年第２回定例会	令和５年 11 月８日	１日
令和６年第１回定例会	令和６年２月９日	１日

（３）議会の審議結果

管理者提出議案

議　　会	議案番号	議　　案	議決年月日	議決結果
令和５年第１回臨時会	5	多摩ニュータウン環境組合会計年度任用職員の任用、勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例を専決処分したことについて	5.7.25	承認
	6	令和５年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算（第１号）	5.7.25	原案可決
	7	多摩ニュータウン環境組合監査委員の選任につき同意を求めることについて	5.7.25	同意
令和５年第２回定例会	8	令和４年度多摩ニュータウン環境組合一般会計歳入歳出決算の認定について	5.11.8	認定
	9	令和５年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算（第２号）	5.11.8	原案可決
	１０	機器補修工事（焼却棟及び不燃・粗大ごみ処理棟基幹設備整備）請負契約の締結について	5.11.8	原案可決
令和６年第１回定例会	1	令和５年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算（第３号）を専決処分したことについて	6.2.9	承認
	2	多摩ニュータウン環境組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を専決処分したことについて	6.2.9	承認

令和６年 第　１　回 定　例　会	3	令和５年度多摩ニュータウン環境組合一般会計補正予算（第４号）	6.2.9	原案可決
	4	令和６年度多摩ニュータウン環境組合一般会計予算	6.2.9	原案可決
	5	多摩ニュータウン環境組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	6.2.9	原案可決
	6	多摩ニュータウン環境組合職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	6.2.9	原案可決
	7	多摩ニュータウン環境組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	6.2.9	原案可決
	8	多摩ニュータウン環境組合職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	6.2.9	原案可決
	9	多摩ニュータウン環境組合会計年度任用職員の任用、勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	6.2.9	原案可決
	１０	多摩ニュータウン環境組合管理者等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の一部を改正する条例の制定について	6.2.9	原案可決
	１１	多摩ニュータウン環境組合職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について	6.2.9	原案可決
	１２	多摩ニュータウン環境組合職員の修学部分休業に関する条例の制定について	6.2.9	原案可決
	議員提出議案第１号	管理者の専決処分事項の指定について	6.2.9	原案可決

（４）行政視察

視　察　地	視察目的	期　間
町田市バイオエネルギーセンター 八王子市館クリーンセンター	議員視察研修	令和５年 11 月２日

３　監査に関する事項

（１）監査委員

（令和６年３月 31 日現在）

	氏　　名	選　任　日
代表監査委員	花形　　守康	令和３年４月 20 日
監　査　委　員	本間　としえ	令和５年７月 25 日

（２）現金出納の検査

区 分	実　施　日	区 分	実　施　日	備　　考
４月	令和５年５月 26 日	10 月	令和５年 11 月 27 日	現金出納事務について行った
５月	令和５年７月 26 日	11 月	令和６年１月 26 日	
６月		12 月		
７月	令和５年８月 28 日	１月	令和６年２月 26 日	
８月	令和５年 10 月 26 日	２月	令和６年４月 25 日	
９月		３月		

（３）定期監査

区　　分	実　施　日	備　　考
令和５年度定期監査	令和５年 11 月 27 日	事務処理状況及び財産に関する事務執行状況について行った

（４）決算審査

区　　分	実　施　日	備　　考
令和４年度決算審査	令和５年８月 28 日	令和４年度一般会計の決算について行った

４　情報公開審査に関する事項

年　　度	開　催　日	備　　考
令和５年度	開催なし	情報公開審査請求なしのため

５　決算に関する事項

（１）収支状況

（単位：円）

年度	予算現額	歳　　入	歳　　出	差　　引（繰越額）	対前年度増減率（%）	
					歳入	歳出
元	1,831,640,000	1,838,968,781	1,726,646,939	112,321,842	4.2	6.8
2	1,611,933,000	1,632,285,621	1,495,648,571	136,637,050	△11.2	△13.4
3	1,653,447,000	1,657,889,929	1,571,640,920	86,249,009	1.6	5.1
4	1,590,988,000	1,636,681,763	1,527,573,801	109,107,962	△1.3	△2.8
5	2,516,843,000	1,843,621,980	1,771,407,546	72,214,434	12.6	16.0

（２）令和５年度末地方債現在高

地方債の借入残高はありません。

（３）決算状況

【歳　入】　（単位：円）

区分 / 会計	予算現額 当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	計 (A)	調定額	収入済額 (B)	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較 (A-B)
一般会計	1,679,424,000	837,419,000	0	2,516,843,000	1,843,621,980	1,843,621,980	0	0	673,221,020

【歳　出】　（単位：円）

区分 / 会計	予算現額 当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計 (A)	支出済額 (B)	継続費逓次繰越	繰越明許費繰越 (C)	事故繰越	不用額 (A-B-C)
一般会計	1,679,424,000	837,419,000	0	0	2,516,843,000	1,771,407,546	0	190,311,000	0	555,124,454

（単位：円）

歳入歳出差引額
72,214,434

（４）予算執行状況

【歳　入】　（単位：円）

款	予算現額 (A)	収入済額 (B)	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	収入済額の構成比 (%)	予算現額に対する収入済額の割合 (B/A) (%)	予算現額と収入済額との比較 (A-B)
1 分担金及び負担金	1,095,139,000	1,095,139,000	0	59.4%	100.0%	0
2 使用料及び手数料	121,000	174,560	0	0.0%	144.3%	△ 53,560
4 財産収入	295,000	332,567	0	0.0%	112.7%	△ 37,567
5 繰入金	1,024,954,000	337,969,372	0	18.4%	33.0%	686,984,628
6 繰越金	109,108,000	109,107,962	0	5.9%	100.0%	38
7 諸収入	287,226,000	300,898,519	0	16.3%	104.8%	△ 13,672,519
歳入合計	2,516,843,000	1,843,621,980	0	100.0%	73.3%	673,221,020

【歳　出】　（単位：円）

款	予算現額 (A)	支出済額 (B)	翌年度繰越額 (C)	支出済額の構成比 (%)	予算現額に対する支出済額の割合 (B/A) (%)	不用額 (A-B-C)
1 議会費	4,589,000	4,170,141	0	0.2%	90.9%	418,859
2 処理場費	2,333,594,000	1,598,728,338	190,311,000	90.3%	68.5%	544,554,662
3 公債費	150,000	0	0	0.0%	0.0%	150,000
4 予備費	10,000,000	0	0	0.0%	0.0%	10,000,000
5 諸支出金	168,510,000	168,509,067	0	9.5%	100.0%	933
歳出合計	2,516,843,000	1,771,407,546	190,311,000	100.0%	70.4%	555,124,454

（５）款別歳入決算額の推移

（単位：円）

款	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度	
	決算額 （構成比）	増減率	決算額 （構成比）	増減率	決算額 （構成比）	増減率	決算額 （構成比）	増減率	決算額 （構成比）	増減率
1 分担金及び負担金	1,044,214,000 56.8%	△ 0.6%	1,050,319,000 64.4%	0.6%	1,048,880,000 63.3%	△ 0.1%	935,340,000 57.2%	△ 10.8%	1,095,139,000 59.4%	17.1%
2 使用料及び手数料	120,690 0.0%	0.2%	120,490 0.0%	△ 0.2%	120,560 0.0%	0.1%	120,560 0.0%	0.0%	174,560 0.0%	44.8%
3 国庫支出金	459,900 0.0%	36.5%	673,200 0.0%	46.4%	673,200 0.0%	0.0%	336,600 0.0%	△ 50.0%	0 0.0%	皆減
4 財産収入	113,228 0.0%	7.4%	74,375 0.0%	△ 34.3%	64,347 0.0%	△ 13.5%	65,588 0.0%	1.9%	332,567 0.0%	407.1%
5 繰入金	245,044,000 13.3%	73.3%	86,116,000 5.3%	△ 64.9%	102,197,270 6.2%	18.7%	175,364,000 10.7%	71.6%	337,969,372 18.4%	92.7%
6 繰越金	148,525,044 8.1%	2.6%	112,321,842 6.9%	△ 24.4%	136,637,050 8.2%	21.6%	86,249,009 5.3%	△ 36.9%	109,107,962 5.9%	26.5%
7 諸収入	400,491,919 21.8%	△ 6.4%	382,660,714 23.4%	△ 4.5%	369,317,502 22.3%	△ 3.5%	439,206,006 26.8%	18.9%	300,898,519 16.3%	△ 31.5%
合計	1,838,968,781 100.0%	4.2%	1,632,285,621 100.0%	△ 11.2%	1,657,889,929 100.0%	1.6%	1,636,681,763 100.0%	△ 1.3%	1,843,621,980 100.0%	12.6%

（６）款別歳出決算額の推移

（単位：円）

款	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度	
	決算額 （構成比）	増減率	決算額 （構成比）	増減率	決算額 （構成比）	増減率	決算額 （構成比）	増減率	決算額 （構成比）	増減率
1 議会費	4,167,530 0.2%	△ 9.5%	4,127,625 0.3%	△ 1.0%	4,209,813 0.3%	2.0%	4,731,157 0.3%	12.4%	4,170,141 0.2%	△ 11.9%
2 処理場費	1,491,775,137 86.4%	8.7%	1,320,806,729 88.3%	△ 11.5%	1,364,759,710 86.8%	3.3%	1,346,962,047 88.2%	△ 1.3%	1,598,728,338 90.3%	18.7%
3 公債費	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%
4 予備費	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%	0 0.0%	0.0%
5 諸支出金	230,704,272 13.4%	△ 3.5%	170,714,217 11.4%	△ 26.0%	202,671,397 12.9%	18.7%	175,880,597 11.5%	△ 13.2%	168,509,067 9.5%	△ 4.2%
合計	1,726,646,939 100.0%	6.8%	1,495,648,571 100.0%	△ 13.4%	1,571,640,920 100.0%	5.1%	1,527,573,801 100.0%	△ 2.8%	1,771,407,546 100.0%	16.0%

（７）節別決算状況

（単位：円）

款 / 節	1 議会費	2 処理場費	組合管理費	清掃工場管理費	粗大ごみ処理費	可燃ごみ処理費	リサイクルセンター	災害復旧費	3 公債費	4 予備費	5 諸支出金	合計
1 報酬	3,838,450	2,306,999	2,306,999									6,145,449
2 給料		83,738,400	83,738,400									83,738,400
3 職員手当等		71,596,778	71,596,778									71,596,778
4 共済費		30,497,709	30,497,709									30,497,709
5 災害補償費												0
7 報償費		140,000	140,000									140,000
8 旅費	64,800	134,840	134,840									199,640
9 交際費		60,013	60,013									60,013
10 需用費	22,631	182,082,400	2,374,122		7,026,373	165,552,804	230,835	6,898,266				182,105,031
1 消耗品費	14,652	68,042,445	1,850,440		4,216,753	57,828,417	153,835	3,993,000				68,057,097
2 燃料費		1,891,174	115,608			151,800		1,623,766				1,891,174
3 食糧費	7,979	2,559	2,559									10,538
4 印刷製本費		405,515	405,515									405,515
5 光熱水費		99,593,767				99,593,767						99,593,767
6 修繕料		12,146,940			2,809,620	7,978,820	77,000	1,281,500				12,146,940
11 役務費	1,000	4,973,547	4,286,507	687,040								4,974,547
12 委託料	129,360	760,439,859	11,161,798	20,174,616	234,342,988	407,125,251	21,677,040	65,958,166				760,569,219
13 使用料及び賃借料	62,150	12,187,078	6,621,265					5,565,813				12,249,228
14 工事請負費		437,345,282			63,352,300	371,357,382		2,635,600				437,345,282
15 原材料費		11,660				11,660						11,660
17 備品購入費		11,186,824	4,332,724			6,854,100						11,186,824
18 負担金補助及び交付金	51,750	2,026,949	1,305,549	721,400								2,078,699
21 補償補填及び賠償金												0
22 償還金利子及び割引料												0
24 積立金											168,509,067	168,509,067
26 公課費												0
合計	4,170,141	1,598,728,338	218,556,704	21,583,056	304,721,661	950,901,197	21,907,875	81,057,845	0	0	168,509,067	1,771,407,546
構成比	0.2%	90.3%	12.4%	1.2%	17.2%	53.7%	1.2%	4.6%	0.0%	0.0%	9.5%	100.0%

（８）構成市の負担金状況

（単位：円、％）

年度	八王子市		八王子市拡大　※１		町田市		多摩市		合計	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
29	349,449,000	△ 17.8	169,804,000	△ 15.8	61,466,000	△ 24.0	662,052,000	△ 16.6	1,242,771,000	△ 17.2
30	340,843,000	△ 2.5	177,997,000	4.8	65,238,000	6.1	644,367,000	△ 2.7	1,228,445,000	△ 1.2
元	336,599,000	△ 1.2	184,231,000	3.5	71,514,000	9.6	636,101,000	△ 1.3	1,237,573,000	0.7
2	340,728,000	1.2	187,254,000	1.6	69,280,000	△ 3.1	640,311,000	0.7	1,237,573,000	0.0
3	340,293,000	△ 0.1	180,693,000	△ 3.5	68,359,000	△ 1.3	640,228,000	0.0	1,229,573,000	△ 0.6
4	335,181,000	△ 1.5			134,030,000	96.1	466,129,000	△ 27.2	935,340,000	△ 23.9
5	396,328,000	18.2			155,412,000	16.0	543,399,000	16.6	1,095,139,000	17.1

※１　平成22年10月から八王子市の拡大区域の処理を行っていたが、令和４年４月に処理区域の変更を行い、拡大区域の処理は終了した。

（９）基金の推移

（単位：円）

年度	施設整備基金			財政調整基金		
	積立額	取崩額	年度末残高	積立額	取崩額	年度末残高
29	66,702,458	37,000,868	626,374,555	222,874,941	112,731,000	533,023,466
30	39,047,466	58,220,000	607,202,021	199,977,402	83,165,000	649,835,868
元	67,118,649	108,711,000	565,609,670	163,585,623	136,333,000	677,088,491
2	53,245,133	25,498,000	593,356,803	117,469,084	60,618,000	733,939,575
3	48,365,613	23,128,270	618,594,146	154,305,784	79,069,000	809,176,359
4	25,640,449	7,150,000	637,084,595	150,240,148	168,214,000	791,202,507
5	12,233,444	23,890,372	625,427,667	156,275,623	314,079,000	633,399,130

６　職員等に関する事項

（１）　所属別職員配置状況（令和６年３月 31 日現在）

（単位：人）

派遣元	事務局長	総務課				施設課				合計
		課長 担当課長	担当主査	主任	主事	課長	担当主査 主査	主任	主事	
組合採用職員職員（固有職員）			1			1	1	2	1	6
八　王　子　市		1		1			2			4
町　　田　　市			1						1	2
多　　摩　　市	1	1		4	1				1	8
計	1	2	2	5	1	1	3	2	3	20

（２）　人件費等の決算状況

（単位：円）

職員数（人）	給　与　費			市町村職員共済組合負担金	合　　計
	給　　料	職員手当	計		
20	83,738,400	71,521,533	151,259,933	29,926,159	185,186,092

〔職員手当の内訳〕

（単位：円）

扶養手当	地域手当	超過勤務手当	管理職手当	期末手当	勤勉手当
2,331,261	14,452,738	5,862,255	4,260,000	20,003,091	21,045,553

通勤手当	住居手当	休日勤務手当	管理職特別	児童手当
1,824,970	360,000	26,715	0	1,010,000

退職手当組合負担金	合　　計
600,195	71,596,778

（３）特別職の報酬（令和５年４月）　　（単位：円）

区　　分		報酬の月額
管　理　者		55,000
副管理者		50,000
議　　会	議　　長	45,000
	副　議　長	40,000
	議　　員	35,000
監査委員	識　見　者	28,000
	議　会　選　出	12,000

（４）超過勤務調べ（休日勤務時間外手当を含む）　　（単位：時間）

	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月
総務課	131	121	127	87	159	121	104	95	103
施設課	11	2	13	3	15	23	24	19	69

	１月	２月	３月	合　計
総務課	113	92	155	1,408
施設課	42	31	23	275

（５）職員健康管理状況

項　　目	対　象　者	内　　容	受診者数
定期健康診断	全　職　員	（第１次検診）・・・　全員 身体計測、視力･聴力検査、血圧測定、心電図、聴打診、尿･血液検査、胸部レントゲン検査 （第２次検診）・・・医師が指示したもの	20 人
Ｂ型肝炎予防接種 ※１	希望する職員	Ｂ型肝炎ワクチンの接種	３人
破傷風予防接種 ※２	希望する職員	破傷風トキソイドの接種	５人

※１　希望する職員のうち、抗体検査で陰性を確認できた職員

※２　前回接種から５年以上経過したもののうち、希望する職員

（６）職員研修の状況

研　　修　　名	日数	受講者数	内　　容
市町村職員研修所研修	3	1	新任研修（Ⅰ期）
	2	1	新任研修（Ⅱ期）
	3	1	政策提案
	1	1	調整力・交渉力 （主任・主事向け）
	2	2	ハードクレーム対応（係長職以下向け）
	1	1	ロジカルトレーニング （ライブ型研修）
	1	1	要約力 （ライブ型研修）
	1	1	メンタルヘルス研修 （ライブ型研修）
専　門　研　修	1	2	粉じんに係る特別教育
	1	1	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習
	2	2	防災センター要員講習・自衛消防業務講習
	1	1	防災センター要員講習・自衛消防業務講習再講習
	2	2	自衛消防技術試験受験準備講習会
	2	1	ＩＳＯセミナー内部環境監査員養成コース
	2	2	特定化学物質及び四価アルキン鉛等作業主任者講習
	1	1	化学物質管理者講習
多 摩 市 研 修	9	1	新任研修
	1	1	新任フォロー研修 会計実務・契約実務・文書実務
	1	1	新任フォロー研修 予算実務

7　リサイクルセンターの運営状況

リサイクルセンターは、市民がさまざまな体験をしながら、ごみの減量やリサイクルについて考えたり、暮らしに役立ついろいろな知識を学ぶことができる施設で、平成14年４月にオープンしました。運営はＮＰＯ法人である東京・多摩リサイクル市民連邦に委託しています。

主な内容は、リサイクル工芸や講座、フリーマーケットなどのイベントや、粗大ごみとして出された家具等を再生し、展示販売を行うほか、陶磁器製食器のリサイクル事業にも取り組んでいます。

（１）　運営体制

①　センター運営スタッフ

登録者　７人（勤務形態は、センター長及びスタッフ２人を標準としたシフト）

②　家具等再生専門スタッフ２人

③　活動ボランティア

日常活動のサポート、イベントの企画サポート等

（２）　開館日数と来館者数

年　度	開館日数	来館者数		
			うち講座等	うち一般来館者等
令和３年度	274 日	15,854 人	783 人	15,071 人
令和４年度	307 日	21,936 人	875 人	21,061 人
令和５年度	299 日	22,822 人	1,076 人	21,746 人

（３）　リサイクル品の販売実績

①　家具類

年　度		令和３年度	令和４年度	令和５年度
家　具	数　量	945 個	1,199 個	1,140 個
	重　量	6,424.00 kg	7,924.71 kg	7,713.49 kg
	売上額	917,270 円	1,009,770 円	1,086,620 円
ゴルフクラブ	数　量	35 個	96 個	92 個
	重　量	17.50 kg	48.00 kg	46.00 kg
	売上額	7,000 円	16,600 円	18,400 円
鉄アレイ	数　量	38 個	49 個	77 個
	重　量	212.75 kg	341.93 kg	489.85 kg
	売上額	23,790 円	37,190 円	51,400 円
木材他	数　量	4,835 個	6,700 個	7,036 個
	重　量	10,352.42 kg	5,238.76 kg	4,994.17 kg
	売上額	718,780 円	923,110 円	936,880 円
計	数　量	5,853 個	8,044 個	8,345 個
	重　量	17,006.67 kg	13,553.40 kg	13,243.51 kg
	売上額	1,666,840 円	1,986,670 円	2,093,300 円

② 自転車類

年　　度		令和３年度	令和４年度	令和５年度
自転車用部品	数　量	55 点	115 点	103 点
	重　量	47.50 kg	91.54 kg	679.46 kg
	売上額	18,360 円	27,900 円	27,340 円

③ 家具類・自転車類購入者市別内訳

年　　度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
八 王 子 市	336 人	446 人	480 人
町　田　市	569 人	671 人	696 人
多　摩　市	779 人	1,055 人	1,155 人
そ　の　他	268 人	350 人	348 人
計	1,952 人	2,522 人	2,679 人

（４） 多目的室の利用実績

	利　用　回　数		
	令和３年度	令和４年度	令和５年度
セ ン タ ー 主 催 講 座 等	259 回	253 回	299 回
リ サ イ ク ル 関 連 団 体	新型コロナウイルス拡大防止のため貸室事業は実施せず	新型コロナウイルス拡大防止のため貸室事業は実施せず	新型コロナウイルス拡大防止のため貸室事業は実施せず
リサイクル関連団体以外の団体			
計	259 回	253 回	299 回

（５） 不用食器のリサイクルについて

平成 18 年度から陶磁器製食器のみを、構成市市民を対象に回収する事業を開始。再生陶磁器の原材料（岐阜県の業者と提携）とした。

回収期間	令和５年５月 10 日 ～ 令和６年３月 20 日
回 収 量	4,076 kg　うち岐阜県へ搬出　4,058 kg　(99.6%) うちリユース等　18 kg　(0.4%)
持込者数	494 人　（内訳）八王子市　147 人（29.8%）　町田市８人（ 1.6%） 多摩市　339 人（68.6%）

（６）各種講座の開催実績

（単位：人）

	講座名	参加者数
４月	さき織り体験教室（４回）	22
	お花の教室（２回）	13
	電子工作サロン	6
	こうさくの時間“陶芸”	2
５月	さき織り体験教室（４回）	15
	お花の教室（２回）	9
	おとなのための工作教室	4
	電子工作サロン	5
	こうさくの時間“陶芸”	4
６月	さき織り体験教室（４回）	18
	お花の教室（２回）	12
	おとなのための工作教室	3
	Ｔシャツぞうり教室	1
	電子工作サロン	4
	こうさくの時間“陶芸”	13
７月	さき織り体験教室（４回）	18
	お花の教室	14
	おとなのための工作教室	3
	Ｔシャツぞうり教室	1
	こどもこうさく教室	14
	電子工作サロン	2
	夏休み親子陶芸体験教室	26
８月	さき織り体験教室（２回）	12
	こどもこうさく教室	11
	夏休みモザイクアート教室	14
	夏休み紙こうさく教室	7
９月	さき織り体験教室（４回）	16
	お花の教室	9
	おとなのための工作教室	4
	Ｔシャツぞうり教室	1
	電子工作サロン	6
	こうさくの時間“陶芸”	1

	講座名	参加者数
10月	さき織り体験教室（４回）	19
	お花の教室（２回）	14
	おとなのための工作教室	4
	電子工作サロン	6
	こうさくの時間“陶芸”	6
11月	さき織り体験教室（４回）	15
	お花の教室（２回）	18
	おとなのための工作教室	5
	Ｔシャツぞうり教室	2
	こどもこうさく教室	6
	電子工作サロン	5
	こうさくの時間“陶芸”	3
12月	さき織り体験教室（２回）	7
	お花の教室	8
	こどもこうさく教室	2
	電子工作サロン	6
１月	さき織り体験教室（４回）	17
	お花の教室（２回）	19
	おとなのための工作教室	8
	Ｔシャツぞうり教室	1
	こどもこうさく教室	5
	電子工作サロン	6
２月	さき織り体験教室（４回）	17
	お花の教室	10
	おとなのための工作教室（３回）	12
	こどもとうげい教室	4
	Ｔシャツぞうり教室	5
	電子工作サロン	5
	こうさくの時間“陶芸”	2
３月	さき織り体験教室（４回）	17
	お花の教室（２回）	11
	Ｔシャツぞうり教室	2
	電子工作サロン	6
	こうさくの時間“陶芸”	3
	モザイクアートづくり（共催）	11
	Re陶土でつくる小皿（共催）	23

合計	109講座	600人

８　契約に関する事項

（１）工事契約等〔130万円以上〕

（単位：円）

件　　名	契約金額	契　約　年　月　日	履　行　期　限	契約方法	随契理由	契約業者名
火花検知システム設置工事	6,600,000	令 和 5 年 6 月 13 日	令和5年10月30日	指名４者	－	㈱日本電力サービス
機器補修工事（計装用コンプレッサー更新工事）	8,778,000	令 和 5 年 6 月 13 日	令和６年２月26日	指名４者	－	株式会社日本電力サービス
機器補修工事（2号灰搬送コンベヤ補修）	9,548,000	令 和 5 年 7 月 31 日	令和5年12月15日	指名４者	－	新栄工業㈱
多摩清掃工場防鳥ネット設置工事	2,111,472	令 和 5 年 8 月 1 日	令和5年10月31日	指名３者	－	エコア㈱
管理棟見学者説明室映像音響設備改修工事	2,528,900	令 和 5 年 8 月 22 日	令和６年３月15日	指名３者	－	藤和通信工業㈱
焼却棟・管理棟エレベーター修繕	1,410,720	令 和 5 年 9 月 25 日	令和６年３月15日	随契１者	1	㈱日立ビルシステム　首都圏支社
クリンカ破砕ロール修繕	3,025,000	令 和 5 年 10 月 3 日	令和5年10月27日	随契１者	3	日立造船株式会社 東京本社
機器補修工事（№2鉄分コンベヤ補修等）	5,830,000	令 和 5 年 10 月 17 日	令和６年２月28日	指名４者	－	㈱産機
機器補修工事 （焼却棟及び不燃・粗大ごみ処理棟基幹設備整備）	355,520,000	令 和 5 年 10 月 17 日	令和６年３月15日	随契１者	1	日立造船㈱東京支社
機器補修工事（1-2飛灰搬送コンベヤ整備）	22,000,000	令 和 5 年 11 月 14 日	令和６年３月22日	指名５者	－	㈱菊池工業所
不燃粗大ごみ処理棟外屋上防水工事	12,650,000	令 和 5 年 11 月 14 日	令和６年３月15日	指名５者	－	㈱インテック防水
機器補修工事（汚水処理設備pH計更新）	2,541,000	令 和 5 年 12 月 18 日	令和６年３月15日	随契１者	3	日立造船株式会社 東京本社
高圧ケーブル等盛替え工事	2,019,600	令 和 6 年 1 月 12 日	令和６年３月29日	随契１者	3	株式会社日本電力サービス
機器補修工事（各種弁等整備）	5,830,000	令 和 6 年 3 月 1 日	令和６年３月22日	随契１者	3	日立造船株式会社 東京本社

（２）委託契約〔130万円以上〕

（単位：円）

件　　名	契約金額	契　約　年　月　日	履　行　期　限	契約方法	随契理由	契約業者名
電子計算機分散型計装制御システム保守点検委託	18,150,000	令 和 5 年 4 月 1 日	令和６年３月31日	随契１者	1	㈱日立ハイテクフィールディング 東京支店
排ガス分析計保守点検委託	7,700,000	令 和 5 年 4 月 1 日	令和６年３月31日	指名４者	－	富士電機㈱パワエレ営業本部 社会ソリューション統括部
エレベーター保守点検委託（焼却棟・管理棟）	2,136,816	令 和 5 年 4 月 1 日	令和６年３月31日	随契１者	1	㈱日立ビルシステム首都圏支社
エレベーター保守点検委託 （不燃・粗大ごみ処理棟、リサイクルセンター）	2,359,500	令 和 5 年 4 月 1 日	令和６年３月31日	随契１者	1	三菱電機ビルソリューションズ㈱立川支店
吸収式冷凍機保守点検委託	1,485,000	令 和 5 年 4 月 1 日	令和5年12月22日	随契１者	1	荏原冷熱システム㈱三多摩営業所
消防用設備保守点検委託	2,310,000	令 和 5 年 4 月 1 日	令和６年３月31日	指名３者	－	㈱消防弘済会

空調衛生設備等保守点検委託	12,975,600	令和5年4月1日	令和6年3月31日	指名5者	－	アズビル㈱ビルシステムカンパニー 東京本店
清掃委託	1,381,600	令和5年4月3日	令和6年3月29日	指名3者	－	アオイサービス㈱
植栽地管理業務委託	3,190,000	令和5年4月3日	令和6年3月29日	指名3者	－	㈱植龍緑化
環境調査委託【単価契約】	8,400,700	令和5年4月3日	令和6年3月29日	指名4者	－	㈱むさしの計測
焼却灰等資源化委託（主灰）【単価契約】	1,661,715	令和5年4月3日	令和6年3月29日	指名3者	－	渡辺産業㈱
焼却灰等資源化委託（混合灰・飛灰）【単価契約】	2,799,983	令和5年4月3日	令和6年3月29日	随契1者	4	メルテック㈱
有害ごみ処理委託（廃蛍光管等）【単価契約】	10,141,142	令和5年4月3日	令和6年3月29日	随契1者	1	野村興産㈱
資源化用焼却灰等運搬委託【単価契約】	1,362,708	令和5年4月18日	令和6年3月29日	指名3者	－	多摩興運㈱
地域交流事業会場設営委託	1,969,000	令和5年8月22日	令和5年10月16日	指名3者	－	㈲アーニスト
ごみ・灰クレーン年次点検委託	4,378,000	令和5年9月12日	令和6年1月31日	指名3者	－	㈱日立プラントメカニクス関東支店
受変電設備点検委託（不燃・粗大ごみ処理棟）	2,519,000	令和5年10月17日	令和6年3月13日	指名3者	－	㈱日本電力サービス
受変電設備点検委託（焼却棟）	7,559,200	令和5年10月17日	令和6年3月13日	指名5者	－	東芝インフラシステムズ㈱ 電機サービスセンター東京営業本部
ごみ処理委託【単価契約】	4,693,203	令和5年11月4日	令和6年2月29日	－	－	町田市長　石阪　丈一
供給クレーン保守点検委託	2,255,000	令和5年11月14日	令和6年3月21日	指名3者	－	東洋ホイスト㈱
3号炉調査委託	10,670,000	令和5年12月15日	令和6年3月21日	随契1者	3	日立造船株式会社 東京本社
多摩ニュータウン環境組合ごみ処理委託契約（応援協定）【単価契約】	20,952,483	令和5年12月18日	令和6年3月15日	－	－	八王子市長　初宿　和夫
受変電設備（無停電電源装置盤）点検委託	1,870,000	令和5年12月27日	令和6年3月29日	随契1者	3	日立造船株式会社 東京本社
可燃ごみ焼却処理委託【単価契約】	17,209,920	令和6年1月12日	令和6年1月26日	－	－	多摩川衛生組合　管理者　髙橋　勝浩
二酸化炭素消火設備容器交換委託	10,670,000	令和6年2月6日	令和6年3月21日	随契1者	1	ニッタン㈱八王子支店

（３）物品購入・売却契約等〔80万円以上〕

（単位：円）

件　　名	契約金額	契約年月日	履行期限	契約方法	随契理由	契約業者名
鉄屑等売却（落じん灰等）【単価契約】	5,971,845	平成31年4月23日	令和6年3月29日	随契1者	1	㈱エコネコル
発電余剰電力の売却【単価契約】	81,459,394	令和5年4月1日	令和5年9月30日	随契1者	3	日立造船㈱東京支社
電気需給契約【単価契約】	73,550,275	令和5年4月1日	令和6年3月31日	指名5者	－	日立造船㈱東京支社
鉄屑等売却（鉄屑等）その1【単価契約】	27,358,655	令和5年4月3日	令和5年9月29日	指名4者	－	永和鉄鋼㈱
消石灰購入その1【単価契約】	3,935,717	令和5年4月3日	令和5年6月30日	指名3者	－	石井化学産業㈱
アンモニア水2件購入【単価契約】	18,559,926	令和5年4月3日	令和6年3月29日	指名5者	－	不二薬品㈱

焼却処理施設用化学薬品3件購入【単価契約】	3,189,153	令 和 5 年 4 月 3 日	令和6年3月29日	指名4者	－	双葉産業㈱
ボイラ用水処理剤外4件購入その1【単価契約】	1,731,400	令 和 5 年 4 月 3 日	令和5年9月29日	随契1者	1	内外化学製品㈱
鉄屑等売却（コード類）その1【単価契約】	5,875,188	令 和 5 年 5 月 16 日	令和5年6月30日	指名4者	－	永和鉄鋼㈱
消石灰購入その2【単価契約】	3,891,030	令 和 5 年 6 月 13 日	令和5年9月29日	指名4者	－	双葉産業㈱
粗-02　破砕機ハンマーピン2件購入	2,310,000	令 和 5 年 6 月 13 日	令和5年10月31日	随契1者	1	日立造船㈱東京支社
発電余剰電力の売却【単価契約】	42,742,530	令 和 5 年 8 月 1 日	令和7年3月31日	指名5者	－	日立造船㈱東京支社
事務用OAパソコン購入	903,100	令 和 5 年 8 月 22 日	令和6年2月22日	指名3者	－	㈱タイコー
鉄屑等売却（鉄屑等）その2【単価契約】	6,295,410	令 和 5 年 9 月 12 日	令和6年3月29日	指名3者	－	㈱青木商店
消石灰購入その3【単価契約】	4,833,400	令 和 5 年 9 月 12 日	令和6年3月29日	指名4者	－	双葉産業㈱
ボイラ用水処理剤外4件購入その2【単価契約】	2,366,100	令 和 5 年 9 月 12 日	令和6年3月29日	随契1者	1	内外化学製品㈱
ポータブルロードメーター購入	6,545,000	令 和 5 年 9 月 12 日	令和6年1月31日	指名4者	－	開邦工業㈱東京支社
電気自動車(軽乗用車)購入	3,168,000	令 和 5 年 9 月 12 日	令和6年3月29日	指名2者	－	㈲杉浦自動車
ボールバルブ外5件購入	841,500	令 和 5 年 11 月 14 日	令和5年12月28日	指名3者	－	㈱日本電力サービス
鉄屑等売却（純銅物等）【単価契約】	1,277,760	令 和 5 年 11 月 21 日	令和5年12月28日	指名3者	－	㈲長岡商店
水銀用活性炭購入【単価契約】	7,365,600	令 和 5 年 12 月 12 日	令和6年1月31日	随契1者	1	双葉産業㈱
高圧ケーブル外1件購入	3,993,000	令 和 6 年 1 月 22 日	令和6年1月26日	随契1者	3	日立造船㈱東京支社

（4）長期継続契約

件　　名	契約金額	契　約　年　月　日	履　行　期　限	契約方法	随契理由	契約業者名
公用車借上《長期継続契約》	256,080	平成30年6月19日	令和5年9月30日	指名2者	－	三菱オートリース㈱公共営業部
複写機等借上【単価契約】《長期継続契約》	390,215	平成31年4月1日	令和6年3月31日	指名3者	－	富士フイルムビジネスイノベーションジャパン㈱
財務会計・契約管理システム借上《長期継続契約》	3,168,000	令和元年8月20日	令和6年11月30日	随契1者	4	㈱内田洋行　営業統括グループ
例規集管理業務委託《長期継続契約》	732,600	令和元年9月18日	令和6年9月30日	随契1者	4	㈱ぎょうせい
残灰等運搬業務委託【単価契約】《長期継続契約》	36,036,005	令和4年4月1日	令和7年3月31日	指名5者	－	多摩興運㈱
リサイクルセンター事業運営委託《長期継続契約》	21,417,000	令和4年4月1日	令和9年3月31日	随契1者	1	（特非）東京・多摩リサイクル市民連邦
排ガス処理技術支援委託《長期継続契約》	2,640,000	令和4年4月1日	令和9年3月31日	随契1者	1	クリタ関東㈱
機械警備業務委託《長期継続契約》	128,040	令和4年4月1日	令和9年3月31日	指名3者	－	セコム㈱
工場運転等管理業務委託《長期継続契約》	528,000,000	令和4年4月1日	令和9年9月30日	随契1者	1	Ｈｉｔｚ環境サービス㈱
電子調達運用機器賃借契約《長期継続契約》	1,217,700	令和4年6月14日	令和9年10月31日	随契1者	1	㈱大塚商会　LA事業部公共グループ
給与システム等借上契約《長期継続契約》	896,959	令和4年11月1日	令和6年10月31日	随契1者	1	パシフィックリプロサービス㈱
自動体外式除細動器借上《長期継続契約》	92,400	令和5年4月1日	令和10年3月31日	指名2者	－	セコム㈱
公用車借上《長期継続契約》	240,900	令和5年10月1日	令和7年9月30日	随契1者	1	三菱オートリース㈱公共営業部

※　契約年月日欄：　当初契約日を記載した。
※　契約金額欄　：　件名に【単価契約】と表示のある案件について、契約金額欄には令和5年度分の実績額（執行額）を記載した。
　　長期継続契約の案件は令和5年度分の実績額（執行額）を記載した。
※　随契理由欄　：　地方自治法施行令第167条の2第1項第1号から第9号までの規定中、次の随意契約理由により契約した。
1　その性質または目的が競争入札に適しない（第2号）
2　競争入札に付し入札者がないとき、又は再度の入札に付し落札者がないとき（第8号）
3　緊急の必要により競争入札に付することができないとき（第5号）
4　競争入札に付することが不利と認められるとき（第6号）
5　予定価格が規則で定める額を超えないとき（第1号）

9　ごみ処理に関する事項

（1）ごみ搬入量総括表

多摩清掃工場に搬入された可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみの量を表します。
構成市の処理区域内の搬入量、構成市の処理区域外の搬入量、構成市外の応援ごみの搬入量、
構成市内の支援ごみの搬入量、構成市外の支援ごみの搬入量、宿泊療養施設廃棄分を表します。
なお、不燃ごみ及び粗大ごみ中の可燃分である「除去可燃ごみ」の量は含みません。

①【構成市処理区域内ごみ分】

年　度	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
種　別	重量(トン)	増減率(%)	重量(トン)	増減率(%)	重量(トン)	増減率(%)	重量(トン)	増減率(%)	重量(トン)	増減率(%)
可燃ごみ	46,568.04	0.8	45,935.03	△ 1.4	45,453.58	△ 1.0	53,790.74	18.3	46,724.83	△ 13.1
不燃ごみ	2,082.60	2.3	2,197.94	5.5	2,038.91	△ 7.2	2,389.44	17.2	2,290.00	△ 4.2
粗大ごみ	2,228.85	10.4	2,499.79	12.2	2,412.40	△ 3.5	2,385.58	△ 1.1	2,265.75	△ 5.0
合　　計	50,879.49	1.2	50,632.76	△ 0.5	49,904.89	△ 1.4	58,565.76	17.4	51,280.58	△ 12.4

②【構成市拡大区域ごみ分】

年　度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
市	種　別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
八 王 子 市	可燃ごみ	9,406.13	4,291	9,906.56	4,458	9,720.61	4,318	－	－	－	－

令和3年度で終了しました。

③【応援ごみ搬入量(構成市内から搬入した量)】

年　度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
市	種　別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
八 王 子 市	可燃ごみ	3,220.95	1,562	576.23	236	754.85	299	0.00	0	0.00	0
	不燃ごみ	70.71	57	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	粗大ごみ	93.11	204	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
町　田　市	可燃ごみ	0.00	0	0.00	0	248.63	154	0.00	0	466.86	148
	不燃ごみ	0.00	0	0.00	0	242.14	309	245.41	333	17.22	19
	粗大ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
合　　計		3,384.77	1,823	576.23	236	1,245.62	762	245.41	333	484.08	167

④【支援ごみ搬入量(構成市内から搬入した量)】

年　度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
団 体 名	種　別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
町田市	可燃ごみ	－	－	－	－	－	－	6,121.51	1,656	3,520.00	1,008

令和4年度から令和7年度までの4年間、年間10,000トンを上限として町田市から可燃ごみの受け入れを行うこととしています。

⑤【応援ごみ搬入量(構成市外から搬入した量)】

年　度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
団 体 名	種　別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
宮城県大崎市	可燃ごみ	－	－	479.51	110	－	－	－	－	－	－

令和2年度は「令和元年台風第19号に伴う災害廃棄物」を宮城県大崎市から受け入れしました。
過去には、二枚橋衛生組合、調布市、多摩川衛生組合、小金井市、宮城県女川町の災害廃棄物を受け入れしました。

⑥【宿泊療養施設廃棄分】

年　度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
市	種　別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
稲城市	可燃ごみ	－	－	3.06	9	5.03	10	4.38	17	0	0

令和2年度から令和4年度は、東京都が運営する新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養施設から排出されるごみの処理に係る要請があったことから、廃棄物の受け入れを行いました。

【全ごみ搬入量】＝①区域内＋②拡大区域＋③構成市応援＋④構成市支援＋⑤構成市外応援＋⑥宿泊療養分

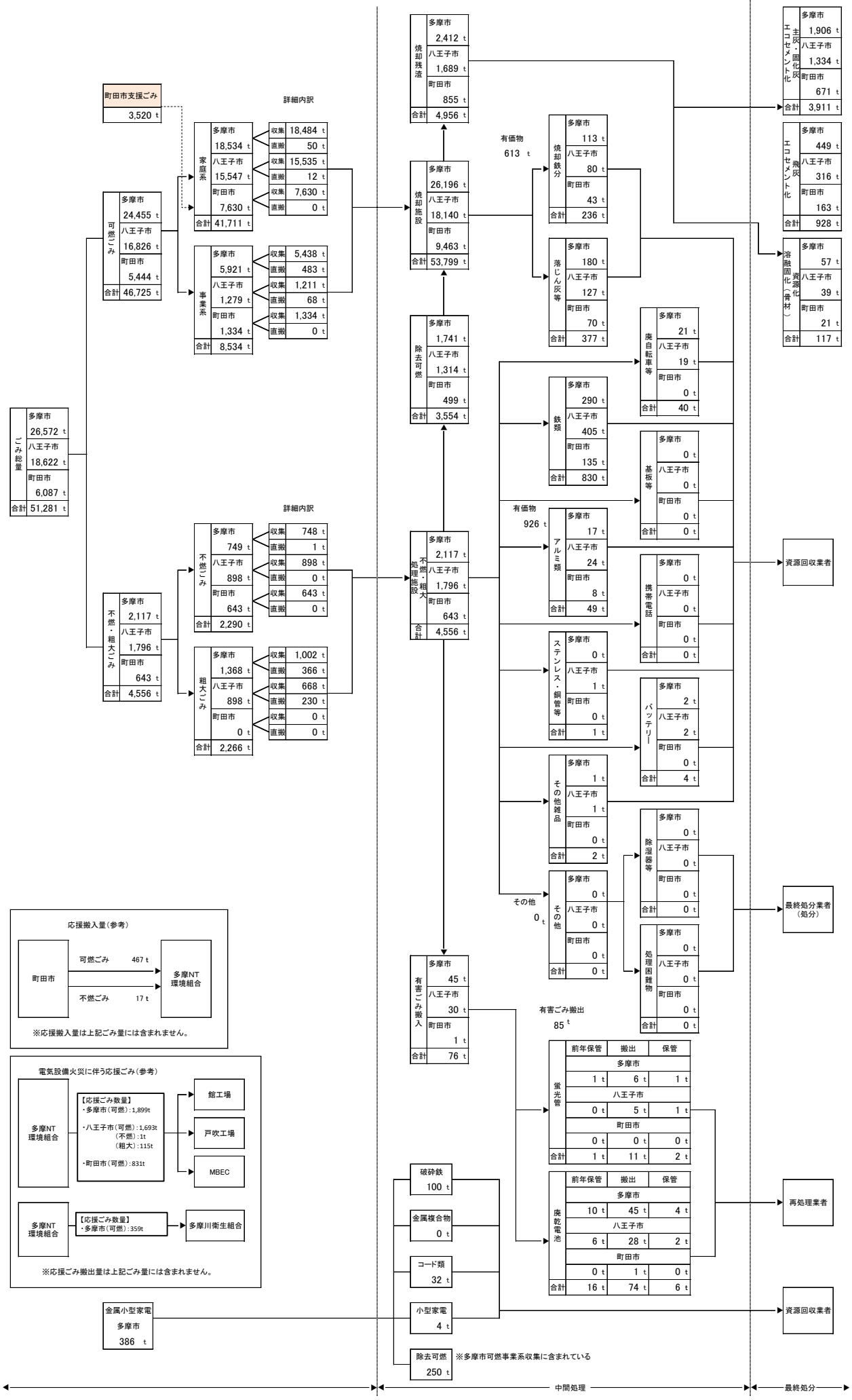
年　　度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
種　　別	重量(トン)	重量(トン)	重量(トン)	重量(トン)	重量(トン)
可 燃 ご み	59,195.12	56,900.39	56,182.70	59,916.63	50,711.69
不 燃 ご み	2,153.31	2,197.94	2,281.05	2,634.85	2,307.22
粗 大 ご み	2,321.96	2,499.79	2,412.40	2,385.58	2,265.75
合　　計	63,670.39	61,598.12	60,876.15	64,937.06	55,284.66

※参考　応援ごみ搬出量(構成市及び構成市外の工場に搬出した量　当組合のごみ量には含みません)

年　　度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
種　　別		重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
八 王 子 市	可燃ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	3,593.23	2,227
	不燃ごみ	0.00	0	7.65	4	0.00	0	0.00	0	1.07	28
	粗大ごみ	0.00	0	0.04	1	0.00	0	0.00	0	114.58	877
町　田　市	可燃ごみ	0.00	0	1.68	1	0.00	0	0.00	0	830.98	710
	不燃ごみ	0.00	0	29.75	34	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	粗大ごみ	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
構 成 市 外 の 搬 出		0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	358.54	185
合　　計		0.00	0	39.12	40	0.00	0	0.00	0	4,898.40	4,027

令和5年度の構成市外の搬出は、全量可燃ごみで多摩川衛生組合に処理を依頼しました。

（2）年間ごみ処理フローチャート



（３）　可燃ごみ搬入量〔構成市処理区域分〕

多摩清掃工場に搬入された可燃ごみの量とそのごみを搬入した車両の台数

年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
市	種別	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
八王子市	直営	210.88	792	190.73	711	188.51	797	286.95	1,101	304.88	954
	学校等持込	0.25	4	0.00	0	0.00	0	14.43	164	12.51	148
	委託	13,185.56	5,324	13,648.09	5,294	13,376.93	5,138	17,571.94	7,534	15,229.64	6,607
	許可業者	1,498.43	2,051	1,284.90	1,989	1,354.12	1,950	1,417.22	1,912	1,210.96	1,551
	事業系	64.81	331	48.32	310	50.11	332	54.19	325	62.27	344
	草枝	6.09	36	9.11	54	4.17	38	5.98	79	5.37	61
	拡大区域分	9,406.13	4,291	9,906.56	4,458	9,720.61	4,318	0.00	0	0.00	0
	八王子市 計	24,372.15	12,829	25,087.71	12,816	24,694.45	12,573	19,350.71	11,115	16,825.63	9,665
町田市	委託	1,202.20	658	1,239.14	642	1,309.72	697	5,004.17	3003	4,109.71	2525
	許可業者	986.59	1,812	963.63	1,789	1,018.19	1,862	1,619.26	3,099	1,333.81	2,651
	町田市 計	2,188.79	2,470	2,202.77	2,431	2,327.91	2,559	6,623.43	6,102	5,443.52	5,176
多摩市	委託	21,601.09	11,905	22,021.15	12,121	21,419.12	11,711	20,955.33	11,358	18,484.39	10,187
	地域行事	5.21	21	0.46	1	0.00	0	4.45	4	1.16	10
	許可業者	7,164.56	7,294	5,878.36	6,419	6,132.09	6,219	6,265.16	6,261	5,437.47	5,374
	事業系	349.79	715	381.74	649	367.71	592	352.31	484	332.61	463
	一般持込他	31.18	547	38.78	528	28.83	512	32.57	499	35.59	503
	草枝	261.40	1,143	233.68	991	204.08	876	206.78	815	164.46	712
	多摩市 計	29,413.23	21,625	28,554.17	20,709	28,151.83	19,910	27,816.60	19,421	24,455.68	17,249
3市の可燃ごみ計		55,974.17	36,924	55,844.65	35,956	55,174.19	35,042	53,790.74	36,638	46,724.83	32,090

※応援ごみ、支援ごみ、宿泊療養施設廃棄分は上記ごみ量には含まれません

（４）　不燃ごみ・粗大ごみ搬入量〔構成市処理区域分〕

多摩清掃工場に搬入された不燃ごみと粗大ごみの量とそのごみを搬入した車両の台数(有害性ごみの重量も含む)

年度			令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
市	収集方法		重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
八王子市	不燃	委託	838.59	1,065	904.73	1,083	828.02	1,077	928.79	1,547	898.32	1,728
		その他	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.36	3	0.15	3
	不燃ごみ 計		838.59	1,065	904.73	1,083	828.02	1,077	929.15	1,550	898.47	1,731
	粗大	直営	56.95	256	180.48	692	31.41	180	3.07	27	3.20	18
		委託	529.30	1,448	504.23	1,304	530.98	1,450	795.02	2,591	665.07	2,221
		その他	263.03	5,531	282.16	5,819	288.95	5,964	245.46	4,580	229.33	3,994
	粗大ごみ 計		849.28	7,235	966.87	7,815	851.34	7,594	1,043.55	7,198	897.60	6,233
	八王子市 計		1,687.87	8,300	1,871.60	8,898	1,679.36	8,671	1,972.70	8,748	1,796.07	7,964
町田市	不燃	直営	0.00	0	317.18	416	310.62	408	675.40	1,000	642.94	991
		委託	299.00	292	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	不燃ごみ 計		299.00	292	317.18	416	310.62	408	675.40	1,000	642.94	991
	粗大一般		0.17	2	0.18	2	0.77	9	0.13	4	0.04	1
	町田市 計		299.17	294	317.36	418	311.39	417	675.53	1,004	642.98	992
多摩市	不燃	委託	908.54	1,193	975.26	1,174	899.36	1,147	783.84	1,072	747.68	1,023
		許可業者	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
		その他	35.91	50	0.34	2	0.91	8	1.05	7	0.91	7
		地域行事	0.56	2	0.43	2	0.00	0	0.00	0	0.00	0
	不燃ごみ 計		945.01	1,245	976.03	1,178	900.27	1,155	784.89	1,079	748.59	1,030
	粗大	委託	863.20	1,704	1,011.81	1,940	990.59	1,879	922.81	1,665	908.02	1,725
		許可業者	131.73	318	142.31	341	173.85	435	70.37	176	93.96	214
		その他	384.47	6,121	378.62	6,576	395.85	6,866	348.72	6,231	366.13	6,128
	粗大ごみ 計		1,379.40	8,143	1,532.74	8,857	1,560.29	9,180	1,341.90	8,072	1,368.11	8,067
	多摩市 計		2,324.41	9,388	2,508.77	10,035	2,460.56	10,335	2,126.79	9,151	2,116.70	9,097
3市の不燃ごみ計			2,082.60	2,602	2,197.94	2,677	2,038.91	2,640	2,389.44	3,629	2,290.00	3,752
3市の粗大ごみ計			2,228.85	15,380	2,499.79	16,674	2,412.40	16,783	2,385.58	15,274	2,265.75	14,301
総合計			4,311.45	17,982	4,697.73	19,351	4,451.31	19,423	4,775.02	18,903	4,555.75	18,053

※応援ごみは上記ごみ量には含まれません

（５）　除去可燃ごみ量〔構成市処理区域分〕

除去可燃ごみとは、多摩清掃工場に搬入された不燃ごみと粗大ごみに含まれていた焼却処理できるもの

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
除去可燃ごみ量(トン)	3,314.33	3,616.63	3,405.61	3,627.01	3,555.01

（６）　焼却残渣搬出量

焼却残渣（焼却後に発生する主灰・飛灰）は東京たま広域資源循環組合でエコセメント化、民間施設で溶融処理や再生砕石として資源化しています。（令和3年度11月から飛灰の搬出を開始しました。）

平成27年度から不燃残渣（不燃ごみと粗大ごみから有価物、有害性ごみ等を除いたごみ）は埋立を行っていません。

年度			令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
種別			重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数	重量(トン)	台数
東京たま広域資源循環組合	主灰	多摩市分	3,295.89		3,236.90		2,603.27		2,202.43		1,906.43	
		八王子市分	2,695.07		2,793.05		2,238.09		1,548.76		1,333.79	
		町田市分	253.81		258.08		219.92		1,002.97		670.77	
		小計	6,244.77	698	6,288.03	729	5,061.28	585	4,754.16	538	3,910.99	447
	飛灰	多摩市分					200.89		590.32		448.62	
		八王子市分					172.78		414.91		315.60	
		町田市分					17.56		264.31		163.58	
		小計					391.23	69	1,269.54	202	927.80	148
	合計		6,244.77	698	6,288.03	729	5,452.51	654	6,023.70	740	4,838.79	595
	応援分		253.81	41	62.87	7	136.40	10	23.65	3	47.52	167
民間施設	主灰		224.78	25	224.24	25	158.70	18	163.58	18	73.06	8
	飛灰		―	―	―	―	37.21	6	51.96	8	44.01	6
焼却残渣の搬出量計			6,723.36	764	6,575.14	761	5,784.82	688	6,262.89	769	5,003.38	776

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
減容率	%	%	%	%	%
主灰	10.91	10.95	8.91	7.74	7.92
飛灰	-	-	0.73	2.08	1.93
合計	10.91	10.95	9.64	9.82	9.86

（７）　有価物等搬出量

搬入された不燃・粗大ごみの中から資源回収業者に売却した量　（単位:トン）

年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
鉄類		1,220.30	1,307.38	1,188.93	1,285.60	1,066.20
	プレス鉄	58.03	58.85	57.96	64.78	52.15
	破砕鉄	705.53	766.52	756.19	805.83	705.40
	解体鉄屑	54.67	67.42	61.10	65.83	72.49
	残灰鉄分	402.07	414.59	313.68	349.16	236.16
アルミ類		60.48	63.30	58.02	65.65	48.71
	缶プレス	10.33	11.81	10.27	11.96	12.93
	ガラ	36.85	37.55	35.41	37.51	26.23
	バラ	13.30	13.94	12.34	16.18	9.55
金属小型家電		177.60	207.30	172.77	144.26	135.99
	小型家電	13.42	15.03	16.47	5.72	4.37
	金属複合物	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	金属類（鉄分）	146.59	171.16	143.35	130.95	99.96
	コード類	17.59	21.11	12.95	7.59	31.66
その他		201.60	634.36	803.39	943.42	424.05
	落じん灰等※	178.21	609.82	783.27	877.81	377.37
	廃基板	0.00	0.00	0.00	1.12	0.00
	廃自転車	12.84	9.96	8.72	55.37	39.42
	自転車破砕物	8.57	10.70	10.31	0.00	0.00
	バッテリー	1.33	0.71	0.11	3.82	4.19
	携帯電話	0.00	0.00	0.00	3.95	0.00
	携帯電話電池	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ステンレス等	0.00	2.33	0.00	0.00	0.00
	銅管等	0.00	0.00	0.00	0.00	0.73
	その他雑品	0.65	0.84	0.98	1.35	2.34
有価物等搬出量計		1,659.98	2,212.34	2,223.11	2,438.93	1,674.95

※令和元年11月までは非磁性物、それ以降は落じん灰及び非磁性物

不法投棄や搬入された不燃・粗大ごみの中から資源回収業者に処理委託した量　（単位:トン）

その他搬出物		6.06	5.96	5.97	0.66	0.00
	除湿機等	5.40	5.96	5.97	0.00	0.00
	その他	0.66	0.00	0.00	0.66	0.00

（８）　焼却量

多摩清掃工場で焼却した量と炉の運転日数

年　度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
焼　却　量(t)	62,180.64	61,248.13	58,386.01	64,691.65	53,833.85
1炉運転日数(日)	314	320	304	330	296
2炉運転日数(日)	11	0	7	6	2
全炉停止日数(日)	41	45	54	29	68

（９）　粗大ごみの集計

粗大ごみとして搬入されたごみのうち、品名の明らかなものの数量

家電リサイクル法により、テレビ、洗濯機、冷蔵庫、エアコン等は受け入れをしていません　（単位:台）

年　度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
搬　入　台　数		12,248	12,991	11,725	9,678	7,435
	自　転　車	5,097	4,952	4,378	2,065	1,734
	解体ごみ マットレス・ベット	2,515	2,906	2,602	2,791	1,742
	解体ごみ ソファ・イス	2,008	2,066	1,809	2,306	1,816
	電子レンジ	2,206	2,648	2,502	2,014	1,636
	オートバイ	3	0	0	0	3
	除湿機等	419	419	434	502	504

(10)　有害性ごみの集計

有害性ごみとして搬入された乾電池等(不燃ごみに混入され、搬入された有害性ごみを含む)を適正に処理した量

年　度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
乾電池	八王子市	25,850	30,000	27,140	24,160	24,330
	町田市	330	320	420	640	38,250
	多摩市	39,930	43,340	42,460	39,890	510
(kg)	計	66,110	73,660	70,020	64,690	63,090
蛍光管	八王子市	8,410	8,020	6,200	5,950	5,550
	町田市	0	0	0	0	0
	多摩市	11,910	10,090	8,900	8,860	6,670
(kg)	計	20,320	18,110	15,100	14,810	12,220
合　計		86,430	91,770	85,120	79,500	75,310
体温計	八王子市	272	258	198	136	143
	町田市	0	0	0	0	0
	多摩市	583	490	475	315	243
(本)	計	855	748	673	451	386

(11)　フロンガス回収量

粗大ごみとして搬入されたごみから回収したフロンガスの量

年　度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
フロンガス回収量(kg)	4.66	5.33	10.73	46.93	61.10
除湿機回収台数(台)	476	545	535	528	481

(12)　多摩市小型家電・金属類搬入量

平成25年度から、小型家電・金属類を資源として無料回収　（単位:トン）

年　度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
小型家電・金属類量	412.55	468.51	437.82	413.08	386.33

10　環境調査結果

（１）　工場から排出されるダイオキシン類測定結果

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、多摩清掃工場から排出されたダイオキシン類を測定した結果です。

年度				令和元年度			
測定日				H31.4.5	R1.7.22	R1.10.21	R2.1.14
測定項目	測定炉	単位	排出基準				
排ガス	2号炉	ng-TEQ/m^3_N	法規制値：1 自主規制運用値：0.01	0.0015	0.0019	休炉中	休炉中
	3号炉			休炉中	休炉中	0.0015	0.000041
焼却灰	2号炉	ng-TEQ/g	3	0.0053	0.0044	休炉中	休炉中
	3号炉			休炉中	休炉中	0.0034	0.011
放流下水		pg-TEQ/L	10	0.11	0.19	0.069	0.00020

年度		令和2年度				令和3年度			
測定日		R2.4.27	R2.7.13	R2.10.1	R3.1.12	R3.4.5	R3.7.12	R3.10.1	R4.1.11
測定項目	測定炉								
排ガス	2号炉	休炉中	0.0015	0.000042	0.000042	休炉中	0.0021	0.000043	休炉中
	3号炉	0.000042	休炉中	休炉中	休炉中	0.0030	休炉中	休炉中	0.00066
焼却灰	2号炉	休炉中	0.011	0.0065	0.0018	休炉中	0.0084	0.0043	休炉中
	3号炉	0.0080	休炉中	休炉中	休炉中	0.0055	休炉中	休炉中	0.043
放流下水		0.0035	0.0087	0.042	0.88	0.00032	0.0067	0.00050	0.11

年度		令和4年度				令和5年度			
測定日		R4.4.25	R4.7.11	R4.10.3	R5.1.10	R5.4.24	R5.7.7	R5.10.11	排ガス R6.2.24 灰R6.2.22 下水R6.1.9
測定項目	測定炉								
排ガス	2号炉	休炉中	0.00081	0.000042	休炉中	0.00012	休炉中	休炉中	0.00068
	3号炉	0.0012	休炉中	休炉中	0.00019	休炉中	0.0000019	0.000042	休炉中
焼却灰	2号炉	休炉中	0.0057	0.0049	休炉中	0.010	休炉中	休炉中	0.0022
	3号炉	0.0042	休炉中	休炉中	0.0038	休炉中	0.034	0.00028	休炉中
放流下水		0.00025	0.011	0.062	0.15	0.0016	0.00021	0.00036	0.0052

※ISO14001の環境方針「環境にやさしい安全で開かれた多摩清掃工場」を実現するため、ダイオキシン類の自主規制運用値を法規制値1ng-TEQ/m^3_Nの1／100の値0.01ng-TEQ/m^3_Nに設定した。

（２）　大気中のダイオキシン類測定結果

多摩清掃工場周辺（４地点）の大気中のダイオキシン類の測定結果です。環境基準値は0.6pg-TEQ/m^3です。

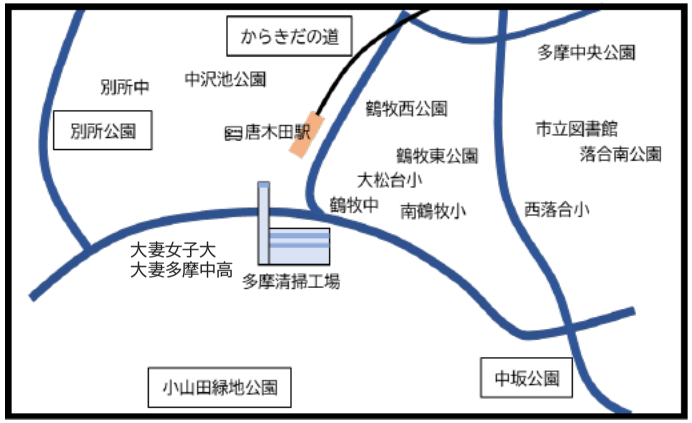
（単位：pg-TEQ/m^3）

年度		令和元年度				令和2年度				令和3年度			
調査名等		調査地点				調査地点				調査地点			
		からきだの道	中坂公園	小山田緑地	別所公園	からきだの道	中坂公園	小山田緑地	別所公園	からきだの道	中坂公園	小山田緑地	別所公園
稼動時	夏期調査	0.020	0.022	0.017	0.023	0.011	0.0099	0.0099	0.011	0.011	0.014	0.011	0.014
焼却炉	冬期調査	0.020	0.023	0.021	0.020	0.030	0.032	0.029	0.031	0.015	0.020	0.021	0.025
年平均値（稼動時）		**0.020**	**0.023**	**0.019**	**0.022**	**0.021**	**0.021**	**0.019**	**0.021**	**0.013**	**0.017**	**0.016**	**0.020**
焼却炉停止時調査		0.022	0.020	0.028	0.024	0.029	0.029	0.029	0.028	0.025	0.028	0.029	0.024

（単位：pg-TEQ/m^3）

年度		令和4年度				令和5年度			
調査名等		調査地点				調査地点			
		からきだの道	中坂公園	小山田緑地	別所公園	からきだの道	中坂公園	小山田緑地	別所公園
稼動時	夏期調査	0.0097	0.011	0.011	0.0098	0.011	0.012	0.012	0.011
焼却炉	冬期調査	0.0091	0.011	0.012	0.011	0.0084	0.0084	0.0093	0.0093
年平均値（稼動時）		**0.0094**	**0.011**	**0.012**	**0.010**	**0.0097**	**0.010**	**0.011**	**0.010**
焼却炉停止時調査		0.016	0.012	0.014	0.0099	0.0093	0.0079	0.0073	0.013

測定日	夏期調査	冬期調査	停止時調査
令和元年度	7/18 ～ 7/25	1/6 ～ 1/13	1/15 ～ 1/22
令和2年度	7/9 ～ 7/16	1/6 ～ 1/13	1/18 ～ 1/25
令和3年度	7/9 ～ 7/16	1/7 ～ 1/14	1/17 ～ 1/24
令和4年度	7/8 ～ 7/15	1/6 ～ 1/13	1/16 ～ 1/23
令和5年度	7/3 ～ 7/10	2/26 ～ 3/4	1/15 ～ 1/22



（３）　ばい煙濃度等の測定結果

大気汚染防止法に基づき、多摩清掃工場から排出されたばい煙及び有害物質を測定した結果です。

年　度		令和元年度						令和2年度					
測定年月日		R1.5.20	R1.7.23	R1.9.24	R1.11.18	R2.1.10	R2.3.2	R2.5.18	R2.7.14	R2.9.14	R2.11.5	R3.1.13	R3.3.4
運　転　炉		3号炉	2号炉	2号炉	3号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	2号炉	2号炉	2号炉	3号炉
ばいじん	濃　度 [g/m³N]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	基準値 [g/m³N]	法規制値:0.08　自主規制運用値:0.02											
硫黄酸化物	濃　度 [ppm]	9	5	8	6	8	4	9	7	3	2	3	8
	排出量 [m³N/h]	0.45	0.28	0.41	0.30	0.40	0.23	0.50	0.43	0.19	0.14	0.20	0.42
	法規制値 [m³N/h]	89.4	90.9	90.9	87.9	89.4	90.9	90.9	92.4	93.9	93.9	95.5	90.9
	自主規制運用値 [ppm]	20											
窒素酸化物	濃　度 [ppm]	40	42	17	51	53	44	27	44	26	50	44	47
	排出量 [m³N/h]	1.96	2.31	0.87	2.48	2.71	2.33	1.47	2.55	1.55	2.84	2.74	2.53
	基準値 [ppm]	法規制値:250　自主規制運用値:56											
塩化水素	濃　度 [ppm]	14	14	17	15	24	9	17	20	13	15	13	19
	基準値 [ppm]	法規制値:430　自主規制運用値:25											
全水銀	濃　度 [μg/m³N]	110	18	4.9	8.9	16	29	15	11	16	11	23	24
	濃　度 [μg/m³N]	R1.6.10											
		0.15											
		R1.6.11											
		35*											
		R1.6.12											
		28*											
	評価値＊	32											
	基準値 [μg/m³N]	排出基準値:50μg/m³N											

「＜」は、定量下限値以下を表します。定量下限値とは、正確に定量できる最低濃度のことです。

＊　全水銀の評価値とは定期測定において排出基準値(50μg/m³N)を超えた場合に実施する再測定結果3回を含み、最大値・最小値を除く全ての結果の平均値のことです。

排ガス中の水銀濃度が排出基準値(50μg/m³N)を超えた場合、測定結果が平常時における平均的な排出状況を捉えたものか確認する必要があり、速やかに3回の再測定を実施し、定期測定と合わせた4回のうち、最大値・最小値を除く全ての結果の平均値を排出基準に照らして評価を行います。このため一時的に排出基準値(50μg/m³N)を超えることがあっても、周辺地域に環境汚染や健康被害を生じることはありません。

水銀の排出規制については、平成30年4月1日より施行されました。

年　度		令和3年度						令和4年度						令和5年度					
測定年月日		R3.5.17	R3.7.13	R3.9.13	R3.11.22	R4.1.12	R4.3.1	R4.5.20	R4.7.12	R4.9.12	R4.11.7	R5.1.6	R5.3.6	R5.5.11	R5.7.6	R5.9.8	R5.11.10	R6.2.28	R6.3.6
運　転　炉		3号炉	2号炉	2号炉	3号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	2号炉	3号炉	3号炉	2号炉	2号炉	3号炉	2号炉	3号炉	2号炉	2号炉
ばいじん	濃　度 [g/m³N]	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	基準値 [g/m³N]	法規制値:0.08　自主規制運用値:0.02																	
硫黄酸化物	濃　度 [ppm]	9	6	4	4	4	4	11	12	6	6	5	6	6	5	7	7	4	6
	排出量 [m³N/h]	0.50	0.34	0.26	0.19	0.23	0.24	0.67	0.71	0.38	0.34	0.28	0.32	0.34	0.31	0.36	0.38	0.24	0.38
	法規制値 [m³N/h]	90.9	92.4	90.9	87.8	90.9	92.4	89.3	92.4	93.9	89.3	90.9	92.4	90.9	90.9	90.9	92.4	92.4	93.9
	自主規制運用値 [ppm]	20																	
窒素酸化物	濃　度 [ppm]	42	27	31	33	31	29	42	24	34	40	36	40	39	42	36	32	30	43
	排出量 [m³N/h]	2.53	1.64	1.78	1.73	1.72	1.67	2.38	1.39	2.04	2.27	2.05	2.37	2.31	2.39	2.02	1.73	1.6	2.55
	基準値 [ppm]	法規制値:250　自主規制運用値:56																	
塩化水素	濃　度 [ppm]	22	10	11	20	10	7	24	17	20	10	20	14	13	16	17	13	10	12
	基準値 [ppm]	法規制値:430　自主規制運用値:25																	
全水銀	濃　度 [μg/m³N]	8.3	23	13	1.7	5.0	7.6	4.4	8.9	21	8.1	0.32	2.9	13	21	4.8	6.1	4.40	18
	基準値 [μg/m³N]	排出基準値:50μg/m³N																	

（４）　臭気調査結果

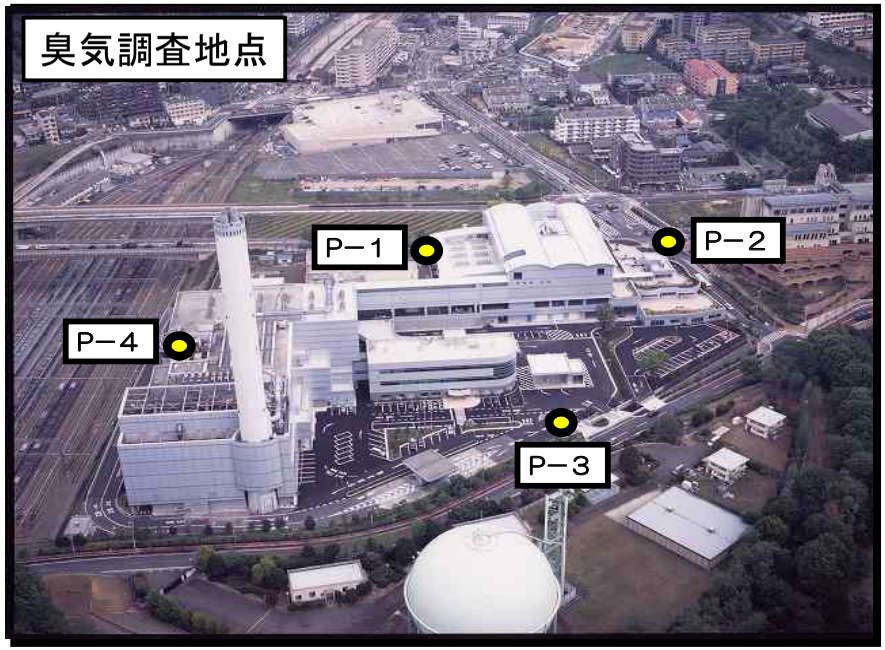
悪臭防止法及び東京都環境確保条例に基づき、多摩清掃工場の敷地境界での臭気指数を調査した結果です。

①臭気指数

年度	測定日	区分	測定場所				法規制値
			P-1	P-2	P-3	P-4	
元	R1.5.20	朝	<10	<10	<10	<10	12
		昼	<10	<10	<10	<10	
		夕	<10	<10	<10	<10	
		朝	放流下水		20		28
2	R2.5.18	朝	<10	<10	<10	<10	12
		昼	<10	<10	<10	<10	
		夕	<10	<10	<10	<10	
		朝	放流下水		26		28
3	R3.5.17	朝	<10	<10	<10	<10	12
		昼	<10	<10	<10	<10	
		夕	<10	<10	<10	<10	
		朝	放流下水		26		28
4	R4.5.20	朝	<10	<10	<10	<10	12
		昼	<10	<10	<10	<10	
		夕	<10	<10	<10	<10	
		朝	放流下水		20		28
5	R5.5.11	朝	<10	<10	<10	<10	12
		昼	<10	<10	<10	<10	
		夕	<10	<10	<10	<10	
		朝	放流下水		21		28

②臭気排出強度

年度	測定日	測定点	臭気指数	臭気排出強度	許容臭気排出強度
				m^3N/min	m^3N/min
元	R1.5.20	1号煙突	15	0.36×10^5	0.27×10^8
	R1.7.23	2号煙突	27	0.32×10^6	1.0×10^8
	R1.5.20	3号煙突	20	0.60×10^6	0.92×10^8
2	R2.5.18	1号煙突	16	0.45×10^5	0.27×10^8
	R2.7.14	2号煙突	20	0.68×10^5	1.1×10^8
	R2.5.18	3号煙突	27	0.31×10^6	1.0×10^8
3	R3.5.17	1号煙突	17	0.42×10^5	0.27×10^8
	R3.7.14	2号煙突	26	0.24×10^6	0.97×10^8
	R3.5.17	3号煙突	26	0.25×10^6	1.0×10^8
4	R4.5.20	1号煙突	20	0.83×10^5	0.22×10^8
	R4.7.11	2号煙突	27	0.32×10^6	0.11×10^9
	R4.5.20	3号煙突	25	0.19×10^6	0.93×10^8
5	R5.5.11	1号煙突	19	0.38×10^5	0.15×10^8
	R5.5.11	2号煙突	24	0.17×10^6	0.11×10^9
	R5.7.6	3号煙突	25	0.20×10^6	0.10×10^9



（５）　ごみ質分析結果（焼却棟ごみピット内）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律 及び 東京都廃棄物条例に基づき、多摩清掃工場の焼却棟ごみピット内のごみ質分析をした結果です。

年度			令和元年度※1					令和２年度					令和３年度※2												
測定年月日			H31.4.5	R1.7.4	R1.10.3	R2.1.7	平均	コロナウイルス感染予防のため中止	R2.9.10	R2.10.2	R3.1.8	平均	R3.4.5	R3.5.14	R3.6.4	R3.7.2	R3.8.2	R3.9.3	R3.10.1	R3.11.1	R3.12.2	R4.1.7	R4.2.4	R4.3.3	平均
天候			晴	雨	曇	曇	—		曇	晴	晴	—	曇	晴	雨	雨	晴	曇	雨	曇	晴	晴	曇	晴	—
気温（℃）			16.5	26.7	27.2	9.5	—		31.0	24.2	9.5	—	20.5	21.0	25.5	25.0	30.5	25.0	20.6	18.5	11.8	5.0	8.0	11.0	—
ごみの種類組成	紙・布類	%	51.6	47.8	56.5	56.3	53.1		51.5	49.8	58.2	53.2	47.2	58.6	54.0	56.1	52.4	55.7	50.3	60.3	48.4	53.0	46.0	52.1	52.8
	合成樹脂類	%	18.6	23.1	17.3	14.9	18.5		16.0	21.7	17.6	18.4	20.5	14.8	21.5	18.8	23.5	23.2	24.2	19.5	28.2	25.2	28.0	25.0	22.7
	ゴム・皮革類	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		2.1	3.9	0.0	2.0	1.6	3.0	0.8	0.5	0.0	0.0	4.4	2.0	1.1	0.5	1.1	0.0	1.3
	木・竹・わら類	%	10.4	12.8	11.6	8.4	10.8		12.7	8.1	9.8	10.2	13.4	9.5	10.2	10.1	9.3	8.5	7.7	8.2	6.5	7.5	8.0	9.5	9.0
	ちゅう芥類	%	10.0	10.2	9.6	15.2	11.3		13.6	9.9	9.4	11.0	10.9	10.5	8.4	8.8	7.4	7.6	8.8	6.7	9.7	8.1	10.6	8.1	8.8
	不燃物類	%	4.3	3.3	2.8	2.1	3.1		2.3	2.2	1.9	2.1	2.4	1.5	2.5	1.6	2.0	1.8	2.4	2.0	2.8	3.1	4.6	2.4	2.4
	その他	%	5.1	2.8	2.2	3.1	3.3		1.8	4.4	3.1	3.1	4.0	2.1	2.6	4.1	5.4	3.2	2.2	1.3	3.3	2.6	1.7	2.9	3.0
単位容積重量		kg/m³	182	165	173	160	170		171	139	141	150	151	145	160	169	150	227	157	155	164	160	161	154	163
ごみの３成分	水分	%	45.49	41.30	44.31	47.15	44.6		48.25	45.13	41.63	45.0	46.65	39.53	42.57	44.89	34.81	49.32	42.71	40.19	44.29	41.30	43.44	45.89	43.0
	灰分(生ごみ)	%	7.12	6.87	6.57	6.16	6.7		5.84	6.30	6.18	6.1	5.82	6.51	6.83	5.86	7.48	5.77	6.19	5.93	6.33	6.60	7.17	6.08	6.4
	可燃分	%	47.39	51.83	49.12	46.69	48.8		45.91	48.57	52.19	48.9	47.53	53.96	50.60	49.25	57.71	44.91	51.10	53.88	49.38	52.10	49.39	48.03	50.7
低位発熱量（計算値）		kJ/kg	7,786	8,728	8,142	7,610	8,067		7,434	8,016	8,786	8,079	7,782	9,172	8,464	8,150	9,996	7,221	8,552	9,138	8,188	8,778	8,213	7,895	8,462
低位発熱量（実測値）		kJ/kg	8,699	9,904	9,201	8,376	9,045		8,142	9,184	9,636	8,987	8,770	9,992	9,820	9,105	11,537	8,322	9,967	10,302	9,887	10,193	9,866	9,427	9,766
灰分（乾燥ごみ）		%	13.07	11.71	11.80	11.65	12.06		11.28	11.48	10.59	11.12	10.91	10.77	11.89	10.63	11.47	11.38	10.81	9.92	11.37	11.25	12.68	11.24	11.19

年　　度			令和４年度													令和５年度												
測定年月日			R4.4.11	R4.5.6	R4.6.3	R4.7.4	R4.8.5	R4.9.2	R4.10.3	R4.11.2	R4.12.2	R5.1.5	R5.2.3	R5.3.2	平均	R5.4.12	R5.5.11	R5.6.2	R5.7.7	R5.8.4	R5.9.8	R5.10.2	R5.11.7	R5.12.4	R6.1.9	R6.2.2	R6.3.4	平均
天　　候			晴	晴	晴	雨	晴	雨	晴	晴	晴	晴	曇	晴	—	晴	曇	雨	晴	晴	雨	曇	晴	晴	晴	曇	晴	—
気 温（℃）			21.5	19.2	25.2	31.0	38.0	26.5	25.2	17.0	15.0	8.0	6.2	14.0	—	20.5	21.0	23.6	30.5	29.0	29.0	26.4	24.6	16.0	9.0	11.0	10.5	—
ごみの種類組成	紙・布 類	%	47.8	49.2	52.2	52.8	51.3	55.8	50.0	51.4	52.3	49.1	59.1	52.9	52.0	50.8	47.4	46.2	52.1	49.5	50.6	53.7	61.4	55.4	52.9	57.5	50.6	52.3
	合成樹脂類	%	27.5	24.3	21.8	24.5	22.9	19.9	25.5	23.9	18.3	21.6	18.3	21.8	22.5	18.5	25.1	23.4	21.9	18.1	20.6	19.2	15.0	21.2	19.2	19.3	26.4	20.7
	ゴム・皮革類	%	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.3	0.5	2.5	1.4	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
	木・竹・わら類	%	8.0	11.9	12.2	10.4	12.5	10.8	9.5	11.3	13.7	12.1	10.5	11.4	11.2	14.1	10.9	13.0	10.6	12.6	16.1	10.8	10.1	8.2	10.5	11.1	8.6	11.4
	ちゅう芥類	%	10.0	8.5	9.2	7.7	8.3	8.7	11.2	8.7	11.3	12.4	9.3	9.8	9.6	12.1	10.5	10.6	10.3	13.7	9.4	11.7	9.0	9.9	12.2	8.0	11.6	10.8
	不 燃 物 類	%	3.2	3.6	2.8	2.9	3.5	2.3	1.7	2.3	2.3	2.7	1.5	3.0	2.7	2.3	2.2	3.3	4.0	2.7	1.2	1.9	2.8	2.5	3.3	2.0	1.4	2.5
	そ の 他	%	2.6	1.6	1.8	1.7	1.5	2.5	2.1	1.3	1.6	2.1	1.3	1.1	1.8	1.7	1.4	2.1	1.1	1.9	2.1	2.7	1.7	2.8	1.9	2.1	1.4	1.9
単位容積重量		kg/m³	154	155	146	152	169	147	162	155	154	176	166	149	157	168	166	184	155	167	149	162	165	153	145	129	155	158
ごみの３成分	水　　分	%	43.72	41.80	45.52	41.77	46.45	43.50	46.06	48.51	44.09	45.24	40.69	42.87	44.2	46.36	43.88	46.49	47.30	45.04	42.96	46.59	42.08	45.41	42.29	40.17	42.44	44.3
	灰分(生ごみ)	%	6.26	7.09	6.06	6.63	6.56	6.35	5.70	5.84	5.94	6.73	5.91	6.85	6.3	6.11	6.51	6.39	7.12	6.46	6.20	6.33	6.78	6.01	7.40	6.75	6.19	6.5
	可 燃 分	%	50.02	51.11	48.42	51.60	46.99	50.15	48.24	45.65	49.97	48.03	53.40	50.28	49.5	47.53	49.61	47.12	45.58	48.50	50.84	47.08	51.14	48.58	50.31	53.08	51.37	49.2
低 位 発 熱 量（計算値）		kJ/kg	8,326	8,577	7,979	8,669	7,685	8,355	7,928	7,380	8,305	7,912	9,038	8,393	8,212	7,790	8,242	7,706	7,397	8,004	8,498	7,698	8,577	8,012	8,414	8,992	8,611	8,162
低 位 発 熱 量（実測値）		kJ/kg	10,105	10,356	9,201	10,335	9,017	9,540	9,318	8,929	9,084	9,071	9,896	9,904	9,563	8,786	9,950	9,105	8,749	8,874	9,695	8,816	9,289	9,050	9,527	10,105	10,411	9,363
灰 分（乾燥ごみ）		%	11.13	12.18	11.13	11.38	12.25	11.24	10.57	11.34	10.62	12.29	9.96	11.99	11.34	11.40	11.60	11.95	13.52	11.76	10.87	11.86	11.71	11.01	12.83	11.28	10.76	11.71

※1　固定価格買取制度（FIT制度）の認定によりバイオマス比率を算出するため平成24年度～平成30年12月まで月１回、適用期間終了後の平成30年１月～従前の年４回。
※2　令和３年４月～発電余剰電力の売却契約で報告するため月１回。

（６）　騒音・振動調査結果

騒音規制法・振動規制法及び東京都環境確保条例に基づき、多摩清掃工場の敷地境界での騒音・振動調査をした結果です。

①騒音調査

（単位：dB）

年度	測定日	時間区分		調査地点 N-1	N-2	N-3	N-4	N-5
元	R1.6.13～14	8:00～20:00	工場騒音	57	57	60	53	60
			規制基準	60				
		20:00～23:00	工場騒音	49	50	47	47	47
			規制基準	55				
		23:00～6:00	工場騒音	40	43	45	46	48
			規制基準	50				
		6:00～8:00	工場騒音	53	48	44	48	51
			規制基準	55				
2	R2.6.11～12	8:00～20:00	工場騒音	60	59	59	56	60
			規制基準	60				
		20:00～23:00	工場騒音	54	49	48	54	50
			規制基準	55				
		23:00～6:00	工場騒音	45	43	45	50	46
			規制基準	50				
		6:00～8:00	工場騒音	51	49	47	52	55
			規制基準	55				
3	R3.6.10～6.11	8:00～20:00	工場騒音	59	60	57	57	63※
			規制基準	60				
		20:00～23:00	工場騒音	51	46	45	44	53
			規制基準	55				
		23:00～6:00	工場騒音	41	43	42	43	50
			規制基準	50				
		6:00～8:00	工場騒音	51	48	44	45	52
			規制基準	55				
4	R4.6.13～6.14	8:00～20:00	工場騒音	60	59	57	59	59
			規制基準	60				
		20:00～23:00	工場騒音	52	52	44	44	47
			規制基準	55				
		23:00～6:00	工場騒音	46	45	42	45	43
			規制基準	50				
		6:00～8:00	工場騒音	51	51	47	45	45
			規制基準	55				
5	R5.6.26～6.27	8:00～20:00	工場騒音	58	59	58	59	58
			規制基準	60				
		20:00～23:00	工場騒音	48	50	44	47	55
			規制基準	55				
		23:00～6:00	工場騒音	43	48	43	46	46
			規制基準	50				
		6:00～8:00	工場騒音	52	51	47	45	52
			規制基準	55				

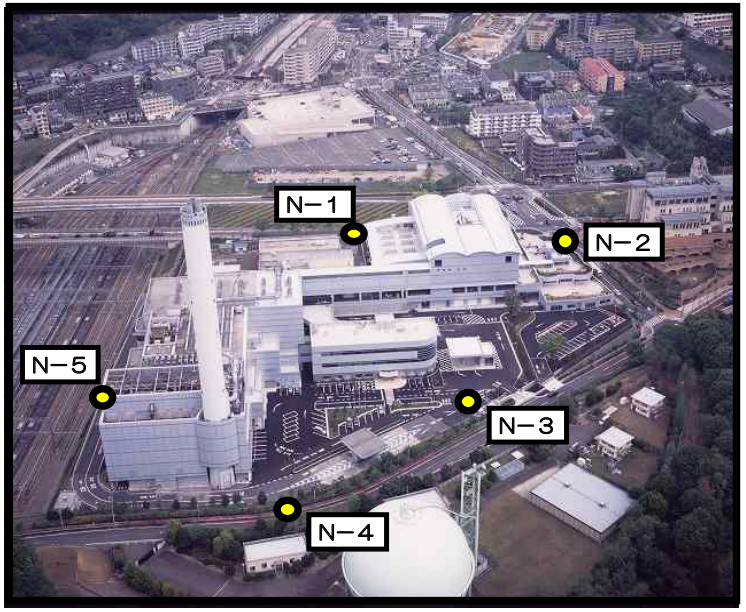
※令和3年度6月の測定で基準値を超過した。N-5地点は小田急電鉄の車庫と隣接しており、電車の空調音による影響があったと考えられる。（詳細はHP参照）

②振動調査

（単位：dB）

年度	測定日	時間区分		調査地点 N-1	N-2	N-3	N-4	N-5
元	R1.6.13～14	8:00～20:00	工場振動	43	32	38	33	＜30
			規制基準	65				
		20:00～8:00	工場振動	32	＜30	36	32	＜30
			規制基準	60				
2	R2.6.11～12	8:00～20:00	工場振動	40	35	35	37	＜30
			規制基準	65				
		20:00～8:00	工場振動	＜30	＜30	33	35	＜30
			規制基準	60				
3	R3.6.10～11	8:00～20:00	工場振動	35	35	40	36	43
			規制基準	65				
		20:00～8:00	工場振動	32	＜30	35	35	40
			規制基準	60				
4	R4.6.13～14	8:00～20:00	工場振動	43	31	39	34	47
			規制基準	65				
		20:00～8:00	工場振動	32	＜30	34	32	46
			規制基準	60				
5	R5.6.26～27	8:00～20:00	工場振動	35	34	39	37	44
			規制基準	65				
		20:00～8:00	工場振動	30	30	40	34	44
			規制基準	60				

騒音・振動調査地点



（７）　焼却灰・飛灰固化物溶出試験結果

廃棄物の処理及び清掃に関する法律 及び 東京都廃棄物条例に基づき、多摩清掃工場から排出された焼却灰及び飛灰固化物の重金属等溶出試験をした結果です。

（単位：mg/l）

年　　度		令和元年度								令和2年度								令和3年度								
測定年月日		H31.4.5	H31.4.5	R1.7.22	R1.7.22	R1.10.21	R1.10.21	R2.1.14	R2.1.14	R2.4.27	R2.4.27	R2.7.13	R2.7.13	R2.10.1	R2.10.2	R3.1.12	R3.1.8	R3.4.5	R3.4.5	R3.7.12	R3.7.12	R3.10.1	R3.10.1	R4.1.11	R4.1.7	R4.3.10
運　転　炉		2号炉		2号炉		3号炉		3号炉		3号炉		2号炉		2号炉		2号炉		3号炉		2号炉		2号炉		3号炉		2号炉
試料名	基準値	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰	飛灰固化物
水銀またはその化合物	0.005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
カドミウムまたはその化合物	0.09以下	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009
六価クロムまたはその化合物	1.5以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ヒ素またはその化合物	0.3以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
鉛またはその化合物	0.3以下	0.03	0.11	0.10	0.13	0.05	0.08	0.03	0.10	0.03	0.27	0.05	0.03	<0.03	0.06	0.05	<0.03	0.03	0.03	<0.03	<0.03	<0.03	0.29	<0.03	<0.03	<0.03
アルキル水銀化合物	検出されないこと	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
セレンまたはその化合物	0.3以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01

年　　度		令和4年度								令和5年度							
測定年月日		R4.4.25	R4.4.22	R4.7.11	R4.7.11	R4.10.3	R4.10.3	R5.1.10	R5.1.10	R5.4.24	R5.4.24	R5.7.7	R5.7.7	R5.10.2	R5.10.2	R6.2.22	R6.2.22
運　転　炉		3号炉		2号炉		2号炉		3号炉		2号炉		3号炉		2号炉		2号炉	
試料名	基準値	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物	焼却灰	飛灰固化物
水銀またはその化合物	0.005以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
カドミウムまたはその化合物	0.09以下	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009	<0.009
六価クロムまたはその化合物	1.5以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
ヒ素またはその化合物	0.3以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
鉛またはその化合物	0.3以下	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03
アルキル水銀化合物	検出されないこと	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
セレンまたはその化合物	0.3以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01

（８）　放流下水調査結果

下水道法に基づき、多摩清掃工場から排出した放流下水を調査した結果です。

年度			令和元年度				令和2年度				令和3年度				令和4年度				令和5年度				下水排除基準
測定日			H31.4.5	R1.7.22	R1.10.21	R2.1.14	R2.4.27	R2.7.13	R2.10.1	R3.1.12	R3.4.5	R3.7.12	R3.10.1	R4.1.11	R4.4.25	R4.7.11	R4.10.3	R5.1.10	R5.4.24	R5.7.7	R5.10.2	R6.1.9	
項目		単位	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	測定値	
カドミウム及びその化合物		mg／l	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	＜0.005	0.03以下
鉛及びその化合物		mg／l	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	0.1以下
ノルマルヘキサン抽出物質	鉱油類含有量	mg／l	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	＜1	5以下
	動植物油類含有量	mg／l	3	＜1	9	4	6	2	7	＜1	4	3	2	7	3	2	2	2	2	1	2	18	30以下
フェノール類		mg／l	0.04	＜0.01	＜0.01	＜0.01	0.02	0.01	＜0.01	＜0.01	0.01	＜0.01	0.01	0.01	0.01	＜0.01	0.03	0.01	0.01	＜0.01	＜0.01	0.09	5以下
弗素化合物		mg／l	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	8以下
ほう素		mg／l	0.06	0.05	0.04	0.05	0.03	0.03	0.02	0.01	0.02	0.08	0.06	0.04	0.09	0.05	0.06	0.04	0.05	0.02	0.04	0.06	10以下
有機燐化合物（4成分）		mg／l	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	＜0.1	1以下
砒素及びその化合物		mg／l	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	0.1以下
銅及びその化合物		mg／l	0.01	0.01	0.01	＜0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	＜0.01	0.02	＜0.02	0.01	0.01	3以下
亜鉛及びその化合物		mg／l	0.03	0.01	0.01	0.05	0.04	0.02	0.03	0.03	0.03	0.05	0.05	＜0.01	0.06	0.10	0.01	0.03	0.02	0.06	0.02	0.08	2以下
鉄及びその化合物（溶解性）		mg／l	0.34	0.13	0.10	0.08	0.11	0.09	＜0.05	0.49	0.10	0.10	0.05	0.43	0.10	0.06	0.20	0.14	0.09	0.05	0.08	0.08	10以下
マンガン及びその化合物（溶解性）		mg／l	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	0.13	0.06	＜0.05	＜0.05	0.17	＜0.05	＜0.05	0.09	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	10以下
クロム及びその化合物		mg／l	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	2以下
六価クロム化合物		mg／l	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	0.5以下
水銀化合物		mg／l	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	0.005以下
アルキル水銀化合物		mg／l	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	検出されないこと
PCB		mg／l	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	＜0.0005	0.003以下
シアン化合物		mg／l	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	1以下
トリクロロエチレン		mg／l	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	0.1以下
1，1，1−トリクロロエタン		mg／l	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	3以下
テトラクロロエチレン		mg／l	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	0.1以下
四塩化炭素		mg／l	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	＜0.001	0.02以下
ジクロロメタン		mg／l	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	0.2以下
1，2−ジクロロエタン		mg／l	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	＜0.004	0.04以下
1，1，2−トリクロロエタン		mg／l	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	0.06以下
1，1−ジクロロエチレン		mg／l	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	1.0以下
シス−1，2−ジクロロエチレン		mg／l	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	＜0.04	0.4以下
1，3−ジクロロプロペン		mg／l	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	＜0.002	0.02以下
ベンゼン		mg／l	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	0.1以下
チウラム		mg／l	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	＜0.006	0.06以下
シマジン		mg／l	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	＜0.003	0.03以下
チオベンカルブ		mg／l	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	＜0.02	0.2以下
セレン及びその化合物		mg／l	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	＜0.01	0.1以下
1，4−ジオキサン		mg／l	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	＜0.05	0.5以下
窒素含有量		mg／l	82	11	27	19	16	33	17	11	16	14	20	12	40	19	13	29	40	27	33	35	120未満
燐含有量		mg／l	6.5	1.1	1.3	1.3	1.3	1.8	0.78	0.81	1.3	0.70	1.9	0.74	3.9	1.0	0.15	1.8	2.8	2.0	2.0	2.5	16未満
浮遊物質量		mg／l	40	10	18	20	54	41	13	9	23	39	29	33	47	18	7	61	130	39	28	90	600未満
生物化学的酸素要求量		mg／l	97	15	77	23	25	23	26	17	36	20	190	24	46	49	18	26	57	43	97	120	600未満
水素イオン濃度		－	8.2	7.6	8.2	7.5	6.8	7.4	8.0	7.8	7.8	8.2	6.5	7.9	7.9	8.1	7.2	7.8	6.7	8.0	8.0	8.0	5を越え9未満
温度		℃	22	26.7	23.7	16.7	19.8	27.0	26.4	20.6	21.2	27.4	25.0	14.0	21.6	28.0	25.0	16.0	20.8	28.5	26.8	13.0	45未満
沃素消費量		mg／l	41	13	11	5	4	6	1	5	10	11	10	8	8	19	＜1	6	1	7	3	15	220未満

（９）　放射能等測定結果

平成23年３月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法に基づき、多摩清掃工場の敷地境界及び排ガス・飛灰・主灰（焼却灰）の測定をした結果です。

なお、本測定は令和４年10月から放射性物質汚染対処特措法施行規則第32条第２号により免除されましたので、頻度を変更して測定しています。

①敷地境界における空間放射線量率測定

（単位：μSv/h）

測定年月日		敷地境界（高さ1ｍの点）			
		工場北側（P−1） 尾根幹線側	工場東側（P−2） 総合福祉センター側	工場南側（P−3） 多摩清掃工場正門側	工場西側（P−4） 小田急車庫側
R5.4.12	（1回目）	0.05	0.06	0.06	0.07
R5.5.11	（2回目）	0.05	0.06	0.06	0.08
R5.6.2	（3回目）	0.06	0.07	0.07	0.08
R5.7.7	（4回目）	0.06	0.06	0.06	0.07
R5.8.4	（5回目）	0.05	0.06	0.06	0.07
R5.9.8	（6回目）	0.06	0.07	0.07	0.07
R5.10.2	（7回目）	0.05	0.06	0.06	0.06
R5.11.7	（8回目）	0.06	0.05	0.06	0.07
R5.12.4	（9回目）	0.05	0.05	0.06	0.07
R6.1.9	（10回目）	0.05	0.06	0.06	0.08
R6.2.2	（11回目）	0.06	0.06	0.06	0.07
R6.3.4	（12回目）	0.05	0.06	0.06	0.08

※測定地点は35ページ「臭気調査地点」と同じです。

②排ガス・飛灰固化物・主灰（焼却灰）の放射能濃度測定

試料名	回数	試料採取日	試料測定日	測定値等	放射性セシウム		
					Cs-134	Cs-137	合計
排ガス	1回目 3号炉	R5.10.10	R5.10.12	測定値	不検出	不検出	不検出
				検出下限値	(0.20～0.65)	(0.16～0.80)	
	2回目 3号炉	R6.3.5	R6.3.9	測定値	不検出	不検出	不検出
				検出下限値	(0.10～0.14)	(0.45～0.54)	
飛灰	1回目	R5.4.12	R5.4.13	測定値	不検出	30.8	30.8
				検出下限値	(14.2)	(12.4)	
	2回目	R5.5.11	R5.5.18	測定値	不検出	29.1	29.1
				検出下限値	(16.8)	(20.5)	
	3回目	R5.6.2	R5.6.10	測定値	不検出	53.3	53.3
				検出下限値	(19.5)	(16.5)	
	4回目	R5.7.7	R5.7.14	測定値	不検出	53.0	53.0
				検出下限値	(12.1)	(10.6)	
	5回目	R5.8.4	R5.8.15	測定値	不検出	58.6	58.6
				検出下限値	(16.1)	(9.51)	
	6回目	R5.9.8	R5.9.19	測定値	不検出	49.5	49.5
				検出下限値	(16.8)	(12.8)	
主灰 （焼却灰）	1回目 2号炉	R5.4.12	R5.4.13	測定値	不検出	不検出	不検出
				検出下限値	(13.8)	(11.3)	
	2回目 2号炉	R5.5.11	R5.5.18	測定値	不検出	不検出	不検出
				検出下限値	(15.2)	(12.9)	
	3回目 3号炉	R5.6.2	R5.6.10	測定値	不検出	不検出	不検出
				検出下限値	(13.4)	(10.4)	
	4回目 3号炉	R5.7.7	R5.7.14	測定値	不検出	不検出	不検出
				検出下限値	(13.4)	(11.6)	
	5回目 2号炉	R5.8.4	R5.8.15	測定値	不検出	不検出	不検出
				検出下限値	(15.2)	(13.2)	
	6回目 2号炉	R5.9.8	R5.9.19	測定値	不検出	11.8	11.8
				検出下限値	(17.2)	(9.42)	

※令和4年10月から放射性物質汚染対処特措法施行規則第32条第2号により測定が免除されましたので、排ガスについて頻度を変更

飛灰	7回目	R5.10.2	R5.10.4	測定値	不検出	44.9	44.9	Bq/kg (Wet)
				検出下限値	(16.3)	(16.7)		
	8回目	R5.11.7	R5.11.28	測定値	不検出	32.2	32.2	
				検出下限値	(18.4)	(18.8)		
	9回目	R5.12.4	R5.12.9	測定値	不検出	51.6	51.6	
				検出下限値	(16.0)	(15.7)		
	10回目			測定値	焼却炉の運転が停止していたため1月の測定は中止			
				検出下限値				
	11回目	R6.2.22	R6.3.1	測定値	不検出	55.4	55.4	
				検出下限値	(11.0)	(13.2)		
	12回目	R6.3.4	R6.3.9	測定値	不検出	20.5	20.5	
				検出下限値	(14.5)	(9.74)		
主灰 （焼却灰）	7回目 2号炉	R5.10.2	R5.10.4	測定値	不検出	不検出	不検出	
				検出下限値	(14.1)	(12.0)		
	8回目 3号炉	R5.11.7	R5.11.28	測定値	不検出	不検出	不検出	
				検出下限値	(13.4)	(10.3)		
	9回目 3号炉	R5.12.4	R5.12.9	測定値	不検出	不検出	不検出	
				検出下限値	(15.8)	(8.98)		
	10回目 号炉			測定値	焼却炉の運転が停止していたため1月の測定は中止			
				検出下限値				
	11回目 2号炉	R6.2.22	R6.3.1	測定値	不検出	不検出	不検出	
				検出下限値	(13.8)	(12.2)		
	12回目 2号炉	R6.3.4	R6.3.9	測定値	不検出	不検出	不検出	
				検出下限値	(9.32)	(10.2)		

※基準値…排ガス: $\frac{\text{Cs-134}}{20} + \frac{\text{Cs-137}}{30} \leqq 1\text{Bq/m3}_N$　　飛灰・焼却灰（主灰）：8,000Bq/kg

11　開催事業等について

（１）地域交流事業（たまかんフェスタ）

平成20年度から地域交流事業たまかんフェスタを開催しています。

年度	開催日	来場者数	出店数	出演数	備　考
元	10月20日	2,726人	16団体	７団体	四館合同スタンプラリー実施
2	10月18日	代替イベント「秋のたまかん特別見学会」を実施。延べ95人参加			
3	－	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止			
4	10月16日	4,007人	15団体	７団体	三館同時開催
5	10月15日	1,300人	18団体	６団体	唐木田コミセンのみ同日開催

（２）唐木田クリーンアップ作戦

平成27年度から実行委員会方式に移行し、地域の住民と事業所の協働により清掃活動を行っています。

令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
109人	中止 ※	92人	99人	100人

※令和２年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止し、12月15日～24日に清掃活動を行う団体を応援する『唐木田清掃活動応援キャンペーン 2020』を開催（環境組合ほか７団体が参加）。

（３）自衛消防操法大会

多摩ニュータウン環境組合では自主防火防災活動の一環として、自衛消防操法大会に出場しています。

令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
優　勝	中止 ※	中止 ※	優勝	準優勝

※令和２・３年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。

（４）広報事業

①　たまかんニュース

年２回発行しています。

号数	発行	発行部数	掲載内容
39号	令和５年 １月	60,550部	「煙突登りにチャレンジ」開催、電力地産地消の取組み、エコにこセンターは２０歳（はたち）になりました、エコにこセンター臨時休館のお知らせ、自衛消防操法大会準優勝、LINEスタンプ販売中、財政状況の公表、令和３年度決算、環境測定情報等、令和３年度人事行政の運営等の状況の公表、唐木田クリーンアップ作戦2022結果報告、第13回たまかんフェスタ開催報告、構成市からのお知らせ、議会情報、エコにこセンターからのお知らせ
40号	令和５年 ９月	60,550部	「第14回たまかんフェスタ」今年も開催、リチウムイオン電池はリサイクルできるんデス！、タマちゃんLINEスタンプ発売中、ISO14001令和５年度の取組について、環境測定情報等、財政状況の公表、令和５年度の予算、令和４年度ごみ搬入量・最終処分場への搬出量、構成市からのお知らせ、議会情報、エコにこセンターからのお知らせ

②　たまかんニュース（地域版）

清掃工場周辺のお宅に職員が戸別配布を行っています。

号数	発行	発行部数	掲載内容
47号	令和５年 ９月	約3,300部	たまかんフェスタ開催案内
48号	令和５年 12月	約3,300部	唐木田クリーンアップ作戦2023参加者募集、「煙突登りにチャレンジ」開催のお知らせ、応援ごみ受入れについて

（５）施設見学に関する事項

① 一般施設見学

小学校の社会科見学をはじめ一般の方等にも随時、施設見学を行いました。

年　度	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度	
団体種類	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	団体数
小学校（社会科見学）	2,298	31	160	2	519	10	897	19	1,136	19
一般（団体）	120	5	15	1	17	2	139	8	133	8
一般（個人）	26	13	13	5	23	5	40	12	55	10
自治体関係	109	2	45	1	107	3	175	6	249	11
計	2,553	51	233	9	666	20	1,251	45	1,573	48

② こども清掃工場見学会

夏休み期間に親子を対象とした施設見学を行いました。

年　度	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度	
種　別	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
子ども	43	4	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止		新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止		常時見学受付しておりイベントでの見学会は廃止			
大人	34									
計	77									

③ 煙突登りにチャレンジ

一般施設見学では入れない清掃工場の煙突登り体験を行いました。

年　度	令和元年度		令和２年度　※		令和３年度		令和４年度		令和５年度	
種　別	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
計	26	2	－	－	56	29	66	15	107	19

※　令和２年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。

④ たまかんフェスタ特別施設見学会

たまかんフェスタの開催日に限り、一般施設見学では入れない場所への見学を行いました。

年　度	令和元年度		令和２年度　※1		令和３年度　※2		令和４年度		令和５年度	
種　別	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
計	74	4	95	26	－	－	83	4	47	4

※1　令和２年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、たまかんフェスタは中止。秋のたまかん特別見学会を実施。

※2　令和３年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、たまかんフェスタは中止。

⑤ 施設見学者数合計　①～④

年　度	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度	
種　別	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
合　計	2,730	61	328	35	722	49	1,400	64	1,727	71

（６）多摩清掃工場運営状況の報告会・地元協議会

令和３年度から継続して地元協議会を８月に開催しました。定例の運営状況報告の他、構成市間応援協定に基づくごみ受入状況の報告、今年度から開始する近隣の最新施設視察会の予定について説明。視察は３月に実施予定であったが、令和５年12月15日に発生した電気設備火災対応を優先し、年度内の開催は中止した。令和６年度当初に、火災対応に関する報告会を開く予定として、各委員に通知した。

年　度	令和元年度　※	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
報告会		令和2年7月18日 令和3年3月27日			
協議会			令和3年8月26日 令和4年3月26日	令和4年8月21日 令和5年3月19日	令和5年8月19日

※ 令和元年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催時期を３月から令和２年７月に変更。

12　その他の資料

（１）　光熱水費の推移

① 電気料金

電気はごみ処理機器の動力と照明などに使用しています。なお、ごみ焼却により発生した高温高圧蒸気を利用した蒸気タービン発電機により発電され、工場内に供給されますが、定期補修工事など、焼却炉を全炉停止する際には電力を購入しています。

	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度	
	使用量(kWh)	料金(円)	使用量(kWh)	料金(円)	使用量(kWh)	料金(円)	使用量(kWh)	料金(円)	使用量(kWh)	料金(円)
４月	194,682	4,176,129	0	671,325	242,442	3,987,050	227,172	6,145,925	0	2,084,950
５月	0	649,725	113,808	2,757,909	0	709,500	0	1,039,050	248,688	9,425,752
６月	0	649,725	222,366	4,394,596	0	709,500	0	1,039,050	0	2,084,950
７月	0	649,725	0	639,375	0	709,500	0	1,039,050	0	2,084,950
８月	0	649,725	2,376	1,045,240	0	709,500	6	1,913,239	0	2,084,950
９月	0	649,725	0	639,375	0	709,500	0	1,039,050	0	2,084,950
10月	153,252	3,436,058	190,776	3,438,170	255,516	4,755,324	0	1,039,050	0	2,084,950
11月	0	661,762	41,520	1,490,021	0	0	0	1,039,050	0	2,084,950
12月	0	655,162	0	639,375	0	709,500	0	1,039,050	105,108	5,374,946
１月	341,586	6,183,649	278,604	4,303,540	291,042	5,720,715	304,302	10,782,987	259,572	8,336,230
２月	231,120	4,487,852	173,082	3,044,959	271,482	5,190,362	128,538	5,513,451	686,058	16,441,318
３月	0	661,762	0	639,375	12	1,174,516	0	1,039,050	842,526	19,377,379
計	920,640	23,510,999	1,022,532	23,703,260	1,060,494	25,084,967	660,018	32,668,002	2,141,952	73,550,275

※使用量(kWh)が０の月は基本料金のみの額になります。（基本料金は年度や月ごとの使用量によっても異なります。）

※令和３年11月の料金が０円なのは、前月の電気使用時に一定の節電を行い、料金減額の対象となったためです。

② ガス料金

ガスは主に焼却炉の「立ち上げ」や粗大ごみ処理施設の破砕機で使用する蒸気のボイラー用に使用しています。

	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度	
	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)
４月	24,394	2,726,438	4,118	377,029	3,617	342,448	14,587	1,930,767	6,998	940,227
５月	3,931	415,303	9,527	965,472	16,970	1,628,028	14,710	1,990,863	3,734	475,981
６月	7,498	855,776	11,183	1,154,816	3,081	286,192	3,716	469,707	15,698	2,015,123
７月	8,026	800,238	6,761	664,327	3,481	313,771	4,104	521,704	5,356	561,734
８月	4,752	470,704	3,464	322,234	17,224	1,686,055	11,570	1,585,940	11,810	1,277,245
９月	3,634	339,131	6,580	623,899	3,011	290,885	2,587	350,245	4,389	416,624
10月	13,321	1,382,321	15,286	1,382,534	2,986	299,082	8,864	1,279,521	5,836	623,315
11月	3,464	329,612	8,407	740,828	22,356	2,376,375	9,794	1,523,394	16,351	1,897,759
12月	3,663	382,846	3,840	344,018	3,156	326,397	3,546	556,862	4,593	491,979
１月	15,534	1,628,143	13,765	1,210,910	3,394	394,190	3,989	699,131	4,879	575,773
２月	14,650	1,543,854	13,267	1,216,157	16,529	2,029,220	16,421	2,576,955	6,370	740,040
３月	10,956	1,160,039	3,617	342,448	14,002	1,862,814	21,294	3,275,174	32,966	4,231,130
計	113,823	12,034,405	99,815	9,344,672	109,807	11,835,457	115,182	16,760,263	118,980	14,246,930

③　水道料金

水道水は井戸水とともに主に可燃ごみ焼却により発生する排ガスの冷却に使用されています。

	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度	
	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)
3－4月	2,588	1,472,839	2,689	1,544,998	2,531	1,474,783	2,510	1,465,450	2,672	1,537,443
5－6月	2,526	1,445,787	1,988	1,233,474	2,234	1,342,796	2,258	1,353,462	2,310	1,376,570
7－8月	2,424	1,401,282	2,545	1,481,004	2,586	1,499,225	2,688	1,544,554	2,572	1,493,003
9－10月	2,460	1,416,990	2,165	1,312,132	2,315	1,378,792	2,779	1,584,994	3,005	1,685,428
11－12月	2,321	1,368,694	2,955	1,663,208	2,514	1,467,228	2,536	1,477,005	3,177	1,761,865
1－2月	2,225	1,338,796	2,572	1,493,003	2,648	1,526,778	2,438	1,433,454	1,270	914,394
計	14,544	8,444,388	14,914	8,727,819	14,828	8,689,602	15,209	8,858,919	15,006	8,768,703

④　下水道料金

一般家庭では水道使用量と下水道使用量は同量ですが、当工場では排気ガスの温度を下げるために使用している水が蒸発してしまうため、下水道使用量は水道使用量に比べて少なくなっています。

	令和元年度		令和２年度		令和３年度		令和４年度		令和５年度	
	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)	使用量(㎥)	料金(円)
3－4月	1,298	360,439	1,595	468,391	1,350	384,846	1,344	382,800	1,275	359,271
5－6月	1,772	519,134	1,319	374,275	1,885	567,281	1,414	406,670	1,602	470,778
7－8月	2,525	791,083	1,974	582,934	2,243	698,714	1,773	529,089	1,946	588,082
9－10月	3,206	1,044,824	2,012	611,050	2,302	721,105	2,013	611,429	2,493	793,589
11－12月	1,925	575,639	2,420	765,886	2,158	666,457	1,620	476,916	2,169	670,631
1－2月	2,078	636,097	2,122	652,795	2,364	744,634	1,855	557,051	596	145,508
計	12,804	3,927,216	11,442	3,455,331	12,302	3,783,037	10,019	2,963,955	10,081	3,027,859

※　下水道使用量には井戸水が含まれているため、水道使用量を上回る場合があります。

（２）　売電電力量と売電収入の推移

ごみの焼却により発生した余熱を利用して、蒸気タービン発電機で発電しています。その電力は、工場内で使用し、余った電力は小売電気事業者に売却しています。

	項　　目	単位	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
４月	売電電力量	kWh	847,290	1,447,098	789,228	948,168	1,328,994
	売電収入	円	9,462,875	14,668,387	7,758,474	8,586,987	15,790,286
５月	売電電力量	kWh	1,378,350	1,240,020	1,517,964	1,599,252	725,160
	売電収入	円	15,356,889	12,347,877	14,830,616	14,461,157	8,412,175
６月	売電電力量	kWh	1,784,448	843,600	1,410,894	1,518,190	1,250,922
	売電収入	円	20,062,849	8,607,640	14,086,316	13,954,764	14,957,329
７月	売電電力量	kWh	1,444,428	1,299,750	1,390,674	1,569,286	1,243,590
	売電収入	円	18,966,615	14,540,705	15,120,535	14,636,281	14,847,700
８月	売電電力量	kWh	1,211,940	1,301,280	1,202,058	1,429,708	1,177,848
	売電収入	円	15,807,784	14,538,422	12,906,560	13,350,456	14,084,016
９月	売電電力量	kWh	1,176,642	1,260,450	1,196,694	1,385,184	1,124,340
	売電収入	円	15,086,919	14,075,430	12,789,602	12,881,990	13,367,888
10月	売電電力量	kWh	985,092	1,025,070	658,026	1,589,160	1,302,642
	売電収入	円	11,235,025	10,474,653	6,510,791	14,573,470	17,102,547
11月	売電電力量	kWh	1,215,024	1,292,316	1,239,036	1,249,698	1,259,550
	売電収入	円	13,885,215	13,088,576	12,253,651	11,391,643	16,454,807
12月	売電電力量	kWh	1,173,888	1,308,192	1,169,124	1,170,126	697,902
	売電収入	円	13,371,879	13,241,848	11,545,685	10,651,701	9,185,176
１月	売電電力量	kWh	522,240	650,664	537,264	467,334	0
	売電収入	円	5,856,438	6,481,718	5,156,142	4,151,687	0
２月	売電電力量	kWh	621,408	823,668	539,022	870,504	0
	売電収入	円	7,108,801	8,310,918	5,302,175	7,904,976	0
３月	売電電力量	kWh	1,504,164	1,428,024	1,562,872	1,279,890	0
	売電収入	円	17,172,449	14,499,551	15,520,319	11,718,979	0
計	売電電力量	kWh	13,864,914	13,920,132	13,212,856	15,076,500	10,110,948
	売電収入	円	163,373,738	144,875,725	133,780,866	138,264,091	124,201,924

※令和5年度は12月15日に発生した電気設備火災の影響により発電機が故障したため発電ができませんでした。

（３）　熱量供給の推移

多摩清掃工場に隣接する多摩市総合福祉センターと多摩市立温水プールに提供した熱量です。ごみの焼却により発生した熱を利用して熱供給しています。

（単位：GJ（ギガジュール））

	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
４月	1,054.2	256.6	667.0	1,176.2	1,362.7
５月	1,045.7	283.6	564.0	1,192.8	683.8
６月	1,013.1	586.5	1,044.8	1,159.8	1,134.9
７月	1,004.0	905.2	868.1	958.8	955.9
８月	949.3	834.4	905.5	931.6	913.8
９月	839.5	843.1	949.6	980.2	924.5
10月	828.2	196.5	786.9	1,283.0	1,178.3
11月	1,398.7	349.0	1,491.6	1,474.2	1,523.8
12月	2,083.2	617.1	2,189.7	2,314.3	873.5
１月	928.9	340.9	1,109.6	1,019.4	0.0
２月	1,451.7	763.7	1,453.2	2,064.2	1,537.8
３月	1,061.4	1,329.6	1,325.1	1,902.8	2,300.2
計	13,657.9	7,306.2	13,355.1	16,457.3	13,389.2

令和2年度は供給先の施設において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館と、10月から3月までの半年間に改修工事による一部休館があったため、例年と比較して熱量供給が減少しています。

令和5年度は12月15日に発生した電気設備火災の影響により、2月７日まで焼却設備が稼働できなかったため、12月の供給量が例年と比較して減少しており、1月の供給量は0.0GJとなっています。

（４）　薬品使用状況

ごみの焼却により発生する排ガスや飛灰（集じん機により捕集される灰）に含まれる有害物質を除去したり、設備の維持のために使用している薬品の種類、使用量及び費用等です。

年度			令和元年度					令和2年度					令和3年度				
用途		薬品名	年間使用量	単位	使用量/ごみ (kg/t)	年間費用 (円)	費用／ごみ (円／t)	年間使用量	単位	使用量/ごみ (kg/t)	年間費用 (円)	費用／ごみ (円／t)	年間使用量	単位	使用量/ごみ (kg/t)	年間費用 (円)	費用／ごみ (円／t)
排ガス処理	塩化水素・硫黄酸化物の除去	消石灰	392.2	t	6.31	12,746,500	204.99	436.4	t	7.12	14,183,000	231.53	408.1	t	6.99	13,263,250	227.16
	バグフィルター保護	特殊助剤	32.04	t	0.52	4,325,400	69.56	40.05	t	0.65	5,416,750	88.43	0.90	t	0.02	144,640	2.48
	窒素酸化物の除去	アンモニア水	255.40	t	4.11	18,324,950	294.71	236.89	t	3.87	17,292,970	282.30	184.30	t	3.16	14,374,620	246.20
	水銀の除去	活性炭	－	－	－	－	－	0.69	t	0.07	250,470	25.75	6.21	t	0.11	2,318,960	39.72
飛灰固化処理	飛灰の重金属（鉛等）の固定	飛灰処理剤	28.15	t	0.45	6,924,900	111.37	29.99	t	0.49	7,317,560	119.46	17.76	t	0.30	3,676,320	62.97
	飛灰の固化	セメント	38.96	t	0.63	506,480	8.15	43.72	t	0.71	590,220	9.64	27.05	t	0.46	365,175	6.25
用途		薬品名	年間使用量	単位	使用量/汚水 (kg/m^3)	年間費用 (円)	費用／ごみ (円／t)	年間使用量	単位	使用量/汚水 (kg/m^3)	年間費用 (円)	費用／ごみ (円／t)	年間使用量	単位	使用量/汚水 (kg/m^3)	年間費用 (円)	費用／ごみ (円／t)
汚水処理	pH調整	塩酸	3.00	t	0.23	99,000	1.59	1.85	t	0.18	61,050	1.00	2.96	t	0.35	97,680	1.67
	pH調整	苛性ソーダ	6.53	t	0.50	254,670	4.10	6.12	t	0.59	238,680	3.90	5.69	t	0.67	221,910	3.80
	汚濁物質の凝集	ポリ硫酸第二鉄	6.96	t	0.54	285,360	4.59	6.73	t	0.65	275,930	4.50	4.92	t	0.58	201,720	3.45
	汚水の除菌	次亜塩素酸ソーダ	524.3	kg	0.040	62,916	1.01	411.1	kg	0.040	49,332	0.81	534.3	kg	0.063	64,116	1.10
	汚濁物質の凝集	凝集助剤	38.0	kg	0.0029	49,020	0.79	38.7	kg	0.0037	49,923	0.81	33.7	kg	0.0040	43,473	0.74
	汚濁物質の凝集	脱水助剤	27.2	kg	0.0021	35,088	0.56	38.7	kg	0.0037	49,923	0.81	34.4	kg	0.0041	44,376	0.76
	防スケール	分散剤	72.0	kg	0.0056	79,200	1.27	60.7	kg	0.0058	66,770	1.09	66.9	kg	0.0079	73,590	1.26
ボイラの保管	防スケール・防食	清缶剤	2,915.0	kg	－	3,643,750	58.60	2,453.9	kg	－	3,140,992	51.28	2,448.6	kg	－	3,085,236	52.84
水処理	場外高温水の防食・防スケール	水処理剤 RCC-101	177.8	kg	－	195,580	3.15	131.4	kg	－	148,482	2.42	170.8	kg	－	189,588	3.25
	機器冷却水の防食・防スケール	水処理剤 RCC-107	1,200.1	kg	－	720,060	11.58	1,227.0	kg	－	858,900	14.02	1,247.2	kg	－	873,040	14.95
	蓄熱水の防スケ ール	水処理剤 RCC-105	100.0	kg	－	70,000	1.13	450.0	kg	－	328,500	5.36	50.0	kg	－	35,500	0.61
	機器冷却水の防スライム	水処理剤 RCC-301	898.8	kg	－	269,640	4.34	898.8	kg	－	359,520	5.87	830.8	kg	－	332,320	5.69
	冷凍機冷却水の防食 防スケール・防スライム	水処理剤 RCC-516	323.2	kg	－	484,800	7.80	290.3	kg	－	444,159	7.25	253.6	kg	－	385,472	6.60
その他	ごみピットの消臭	消臭剤	380	kg	－	148,200	2.38	320	kg	－	124,800	2.04	170	kg	－	66,300	1.14

年　　度			令和4年度					令和5年度				
用　途		薬品名	年　間 使用量	単 位	使用量/ごみ (kg/t)	年間費用 (円)	費用／ごみ (円／t)	年　間 使用量	単 位	使用量/ごみ (kg/t)	年間費用 (円)	費用／ごみ (円／t)
排ガス処理	塩化水素・硫黄酸化物の除去	消石灰	421.5	t	6.54	13,542,500	210.25	344.9	t	6.39	11,209,250	207.64
	バグフィルター保護	特殊助剤	1.94	t	0.03	309,760	4.81	2.04	t	0.04	381,480	7.07
	窒素酸化物の除去	アンモニア水	215.79	t	3.35	17,694,780	274.71	175.35	t	3.25	17,184,300	318.33
	水銀の除去	活性炭	13.81	t	0.21	2,868,480	44.53	7.65	t	0.14	4,904,000	90.84
飛灰固化処理	飛灰の重金属（鉛等）の固定	飛灰処理剤	0.35	t	0.01	72,450	1.12	2.41	t	0.04	939,900	17.41
	飛灰の固化	セメント	0.00	t	－	－	－	0.00	t	－	－	－
用　途		薬品名	年　間 使用量	単 位	使用量/汚水 (kg/m^3)	年間費用 (円)	費用／ごみ (円／t)	年　間 使用量	単 位	使用量/汚水 (kg/m^3)	年間費用 (円)	費用／ごみ (円／t)
汚水処理	pH調整	塩酸	0.98	t	0.12	32,340	0.50	0.97	t	0.14	39,770	0.74
	pH調整	苛性ソーダ	5.03	t	0.60	216,290	3.36	4.74	t	0.67	251,220	4.65
	汚濁物質の凝集	ポリ硫酸第二鉄	5.46	t	0.65	224,952	3.49	5.35	t	0.76	246,100	4.56
	汚水の除菌	次亜塩素酸ソーダ	465.8	kg	0.055	60,554	0.94	476.0	kg	0.068	71,400	1.32
	汚濁物質の凝集	凝集助剤	37.7	kg	0.0045	51,272	0.80	32.5	kg	0.0046	48,100	0.89
	汚濁物質の凝集	脱水助剤	46.2	kg	0.0055	62,832	0.98	38.5	kg	0.0055	56,980	1.06
	防スケール	分散剤	52.1	kg	0.0062	61,999	0.96	42.2	kg	0.0060	60,346	1.12
ボイラの保管	防スケール・防食	清缶剤	2,756.0	kg	－	3,582,800	55.62	2,411.5	kg	－	3,183,180	58.97
水処理	場外高温水の防食・防スケール	水処理剤 RCC-101	174.0	kg	－	200,100	3.11	132.1	kg	－	151,915	2.81
	機器冷却水の防食・防スケール	水処理剤 RCC-107	1,395.1	kg	－	976,570	15.16	1,185.8	kg	－	830,060	15.38
	蓄熱水の防スケ ール	水処理剤 RCC-105	100.0	kg	－	75,000	1.16	400.0	kg	－	312,000	5.78
	機器冷却水の防スライム	水処理剤 RCC-301	908.4	kg	－	363,360	5.64	895.2	kg	－	367,032	6.80
	冷凍機冷却水の防食 防スケール・防スライム	水処理剤 RCC-516	290.6	kg	－	450,430	6.99	276.4	kg	－	442,240	8.19
その他	ごみピットの消臭	消臭剤	300	kg	－	129,000	2.00	170	kg	－	102,850	1.91

多摩ニュータウン環境組合関連の年表

年月	主な出来事
昭和 43 年 10 月	東京都は清掃工場建設場所を多摩町落合棚原地区に内定
昭和 43 年 11 月	東京都は建設計画を地元に提示
昭和 44 年　４月	落合ごみ焼却場反対連合協議会は多摩町議会に設置反対の請願提出
昭和 44 年　６月	東京都、多摩町及び反対連合協議会間で地元要望を取り入れた覚書締結
昭和 44 年 11 月	関係市（八王子市、町田市、多摩市、稲城市）及び新住宅市街地開発事業施行者間で、設置場所、規模、都市計画決定等について覚書締結
昭和 46 年　７月	多摩清掃工場（第一期施設）建設着工
昭和 46 年 11 月	多摩市と新住宅市街地開発事業施行者間で、清掃工場建設に伴う事業費の負担方法、負担額等について協定書締結
昭和 48 年　４月	多摩清掃工場（第一期施設）竣工・稼動　　300ｔ／日（150ｔ／日×２炉）
昭和 62 年　３月	粗大ごみ処理施設（第一期施設）竣工・稼動　　50ｔ／５ｈ
平成　５年　４月	１日付で八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合設立を東京都知事が認可
平成　６年　７月	焼却棟（第二期施設）建設着工
平成 10 年　３月	焼却棟（第二期施設）竣工　　400ｔ／日（200ｔ／日×２炉）
平成 11 年　７月	不燃・粗大ごみ処理棟（第二期施設）及びリサイクルセンター建設着工
平成 12 年　２月	管理棟建設着工
平成 14 年　３月	不燃・粗大ごみ処理施設（第二期施設）、リサイクルセンター、管理棟竣工・稼働 ・不燃系 80ｔ／５ｈ（40ｔ／５ｈ×２系列） ・粗大系 10ｔ／５ｈ（５ｔ／５ｈ×２系列）
平成 15 年　４月	町田市小山ヶ丘地区のごみ搬入開始
平成 16 年 10 月	家庭系ごみ有料化・戸別収集開始（八王子市）
平成 17 年 10 月	家庭系ごみ有料化・戸別収集開始（町田市）
平成 18 年　７月	東京たま広域資源循環組合のエコセメント化施設本格稼働
平成 19 年　４月 ～24 年 11 月	調布市の可燃ごみの受入れ（多摩地域ごみ処理広域支援体制）
平成 20 年　４月	家庭系ごみ有料化・プラスチック収集開始（多摩市）
平成 22 年　７月	多摩川衛生組合の可燃ごみの受入れ（多摩地域ごみ処理広域支援体制）
平成 22 年 10 月	プラスチック収集開始（八王子市）
平成 22 年 10 月 ～令和４年３月	八王子市拡大区域の可燃ごみの受入れ（「新」館清掃施設整備のため）
平成 23 年 12 月 ～24 年　３月	小金井市の可燃ごみの受入れ（多摩地域ごみ処理広域支援体制）
平成 24 年　７月 ～25 年　３月	東日本大震災で発生した宮城県女川町の災害廃棄物の受入れ
平成 26 年　４月 ～29 年　３月	令和 14 年度まで施設を使用するための延命化工事実施

平成 27 年　４月	不燃残渣の資源化（熱回収）により二ツ塚処分場へ埋立「ゼロ」実現
平成 28 年　４月	町田市小山ヶ丘地区の事業系ごみ搬入開始
平成 30 年 10 月	多摩ニュータウン環境組合設立 25 周年記念式典開催
令和元年 12 月	町田市上小山田町山中地区からの粗大ごみ持込み受入れ開始
令和２年　４月 ～10 月	令和元年台風第 19 号で発生した宮城県大崎市の災害廃棄物の受入れ
令和２年 12 月	令和４年４月からのごみ処理区域再編にかかる多摩ニュータウン環境組合規約の変更を東京都知事が許可
令和３年　２月	新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養施設のごみ処理支援 （多摩川衛生組合の埋火期間中のごみ処理支援）
令和３年 10 月	飛灰のままの状態で特殊車両による東京たま広域資源循環組合エコセメント化施設への搬入開始
令和４年　２月	新型コロナウイルス感染症の軽症者等の宿泊療養施設のごみ処理支援 （多摩川衛生組合の埋火期間中のごみ処理支援）
令和４年　３月	東京都と「災害時における施設使用等に関する協定」締結
令和４年　４月	新たなごみ処理区域に変更
令和４年　４月	町田市バイオエネルギーセンターで処理しきれない町田市家庭系可燃ごみの処理支援開始
令和４年　４月	多摩清掃工場で発電した C02 排出ゼロ電力を多摩市内の公共施設へ供給する電力の地産地消事業開始
令和４年 11 月	「多摩清掃工場施設老朽化対応の基本方針」策定
令和５年 10 月	正副管理者会議にて、多摩清掃工場の新焼却施設は、令和 18（2036）年度までに建設し、令和 19（2037）年度当初から本稼働とすることを合意
令和６年　１月	多摩川衛生組合に可燃ごみを搬出（多摩地域ごみ処理広域支援体制）

令和５年度主要事務事業報告書

令和６年（2024 年）８月発行

編集・発行

多摩ニュータウン環境組合
〒２０６－００３５
東京都多摩市唐木田２－１－１
℡０４２－３７４－６３３１

この印刷物は、再生紙を使用しています。